

我が家に

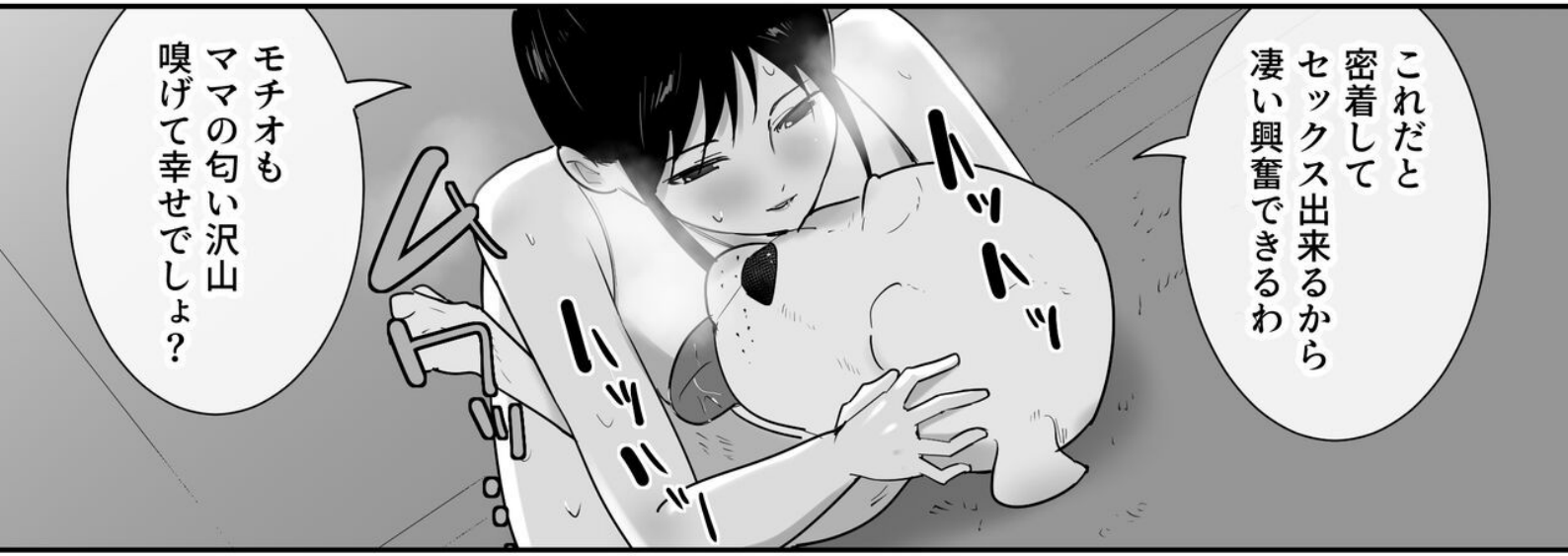
ペットがやっ
てきた(終)





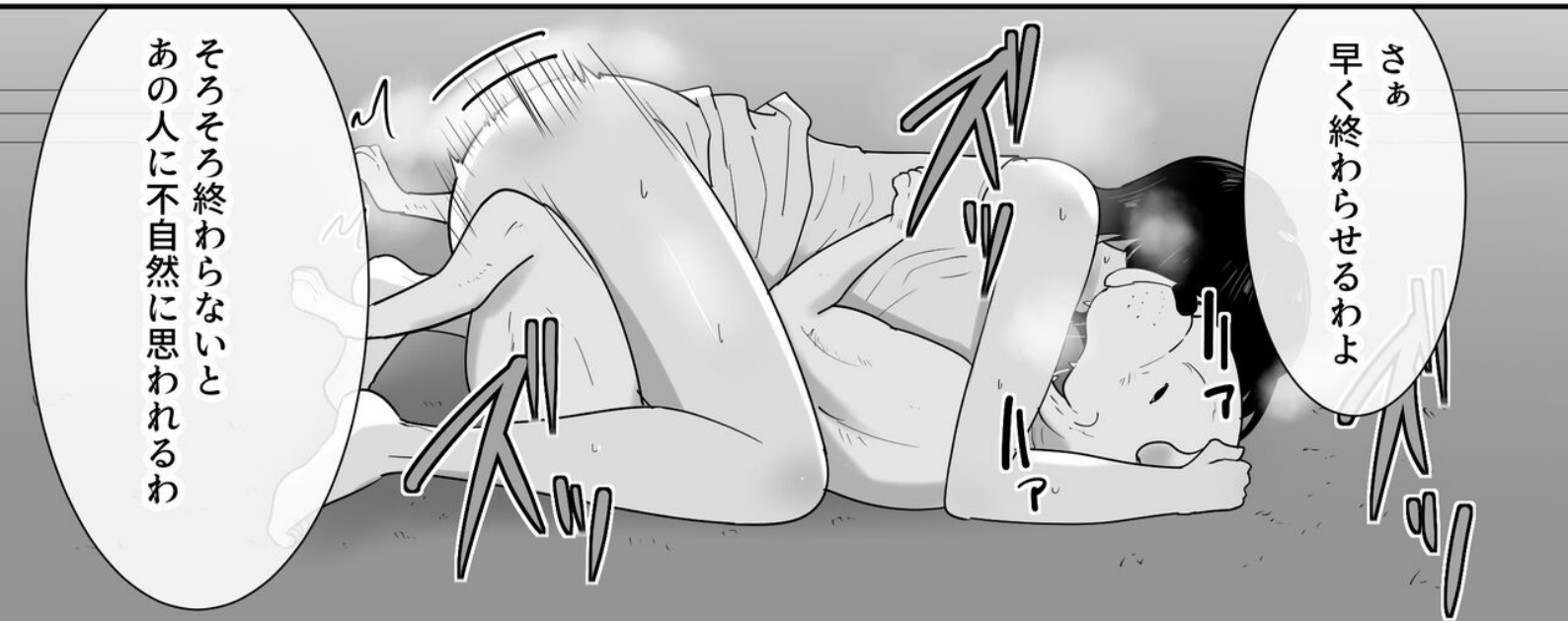


モチオもこの体位に
馴れてきて
全然暴れなく
なってきたわね



これだと
密着して
セックス出来るから
凄い興奮できるわ

モチオも
ママの匂い沢山
嗅げて幸せでしょ？



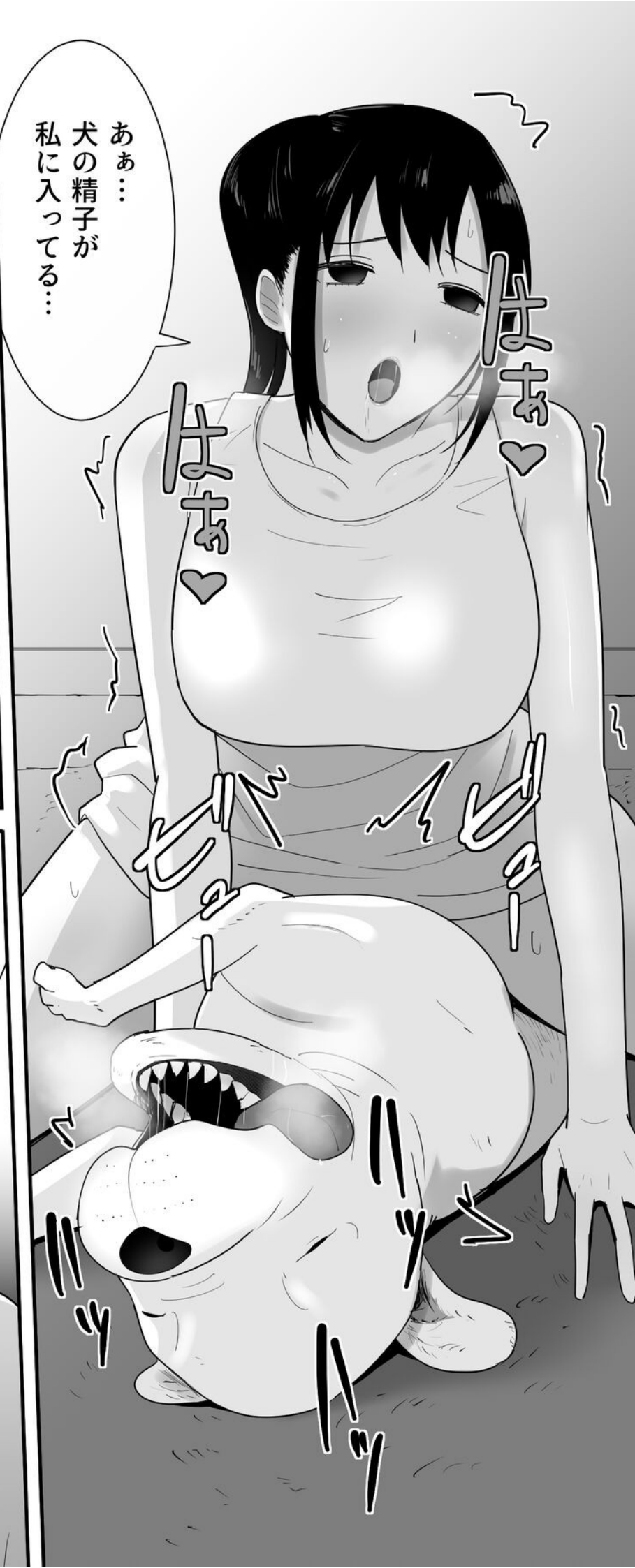
さあ
早く終わらせるわよ

そろそろ終わらないと
あの人に不自然に思われるわ





私の子宮が喜んでる…!!



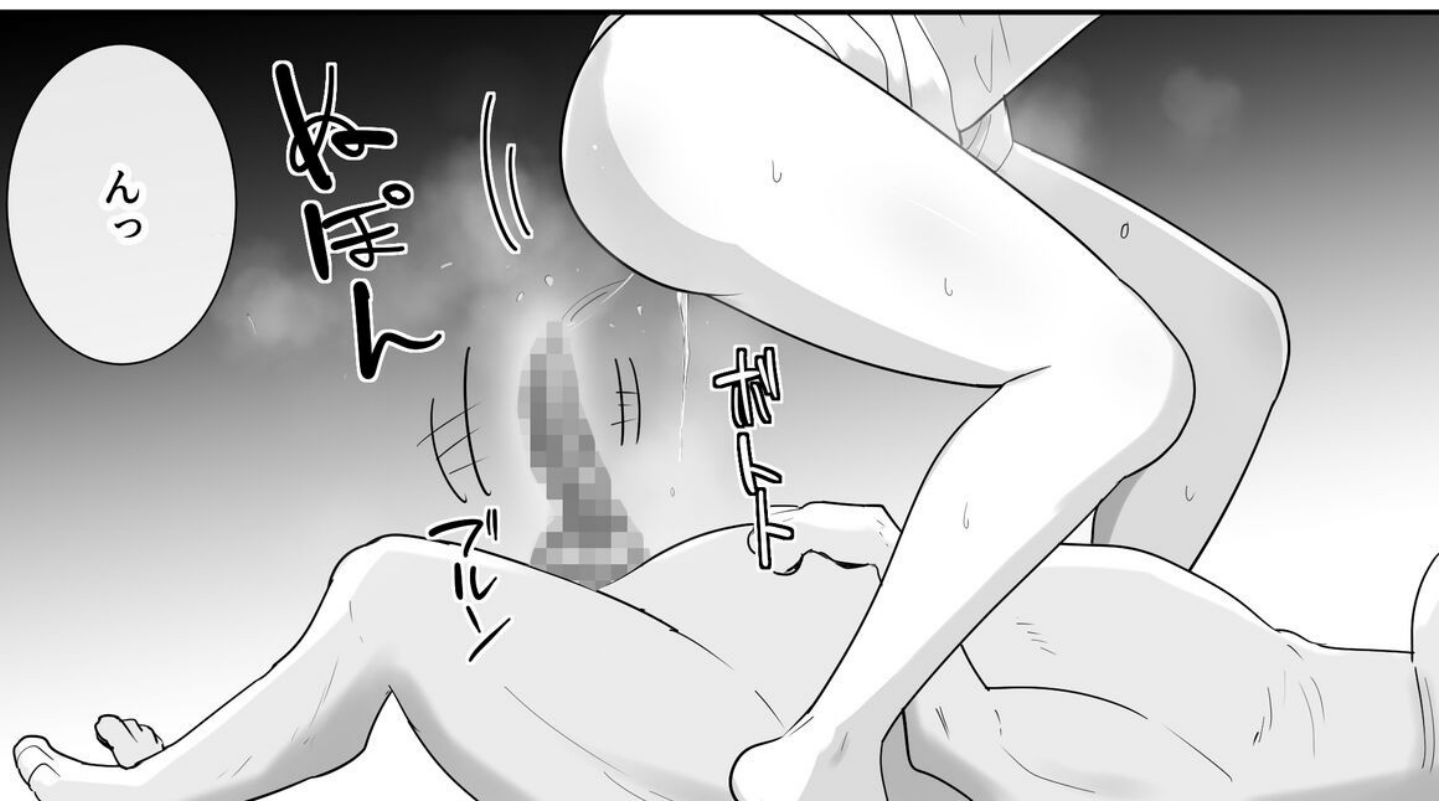
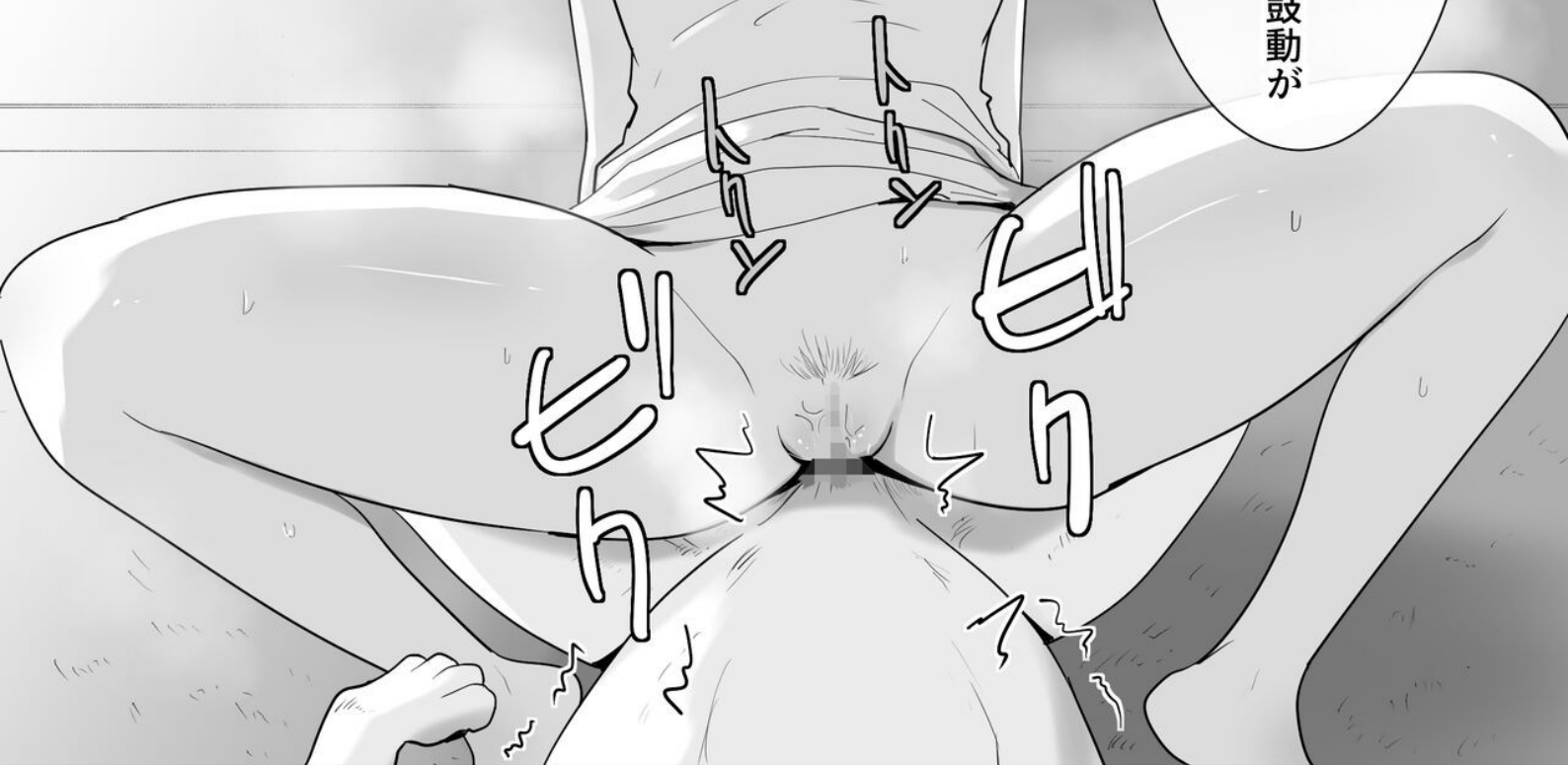
ああ…
犬の精子が
私に入ってる…



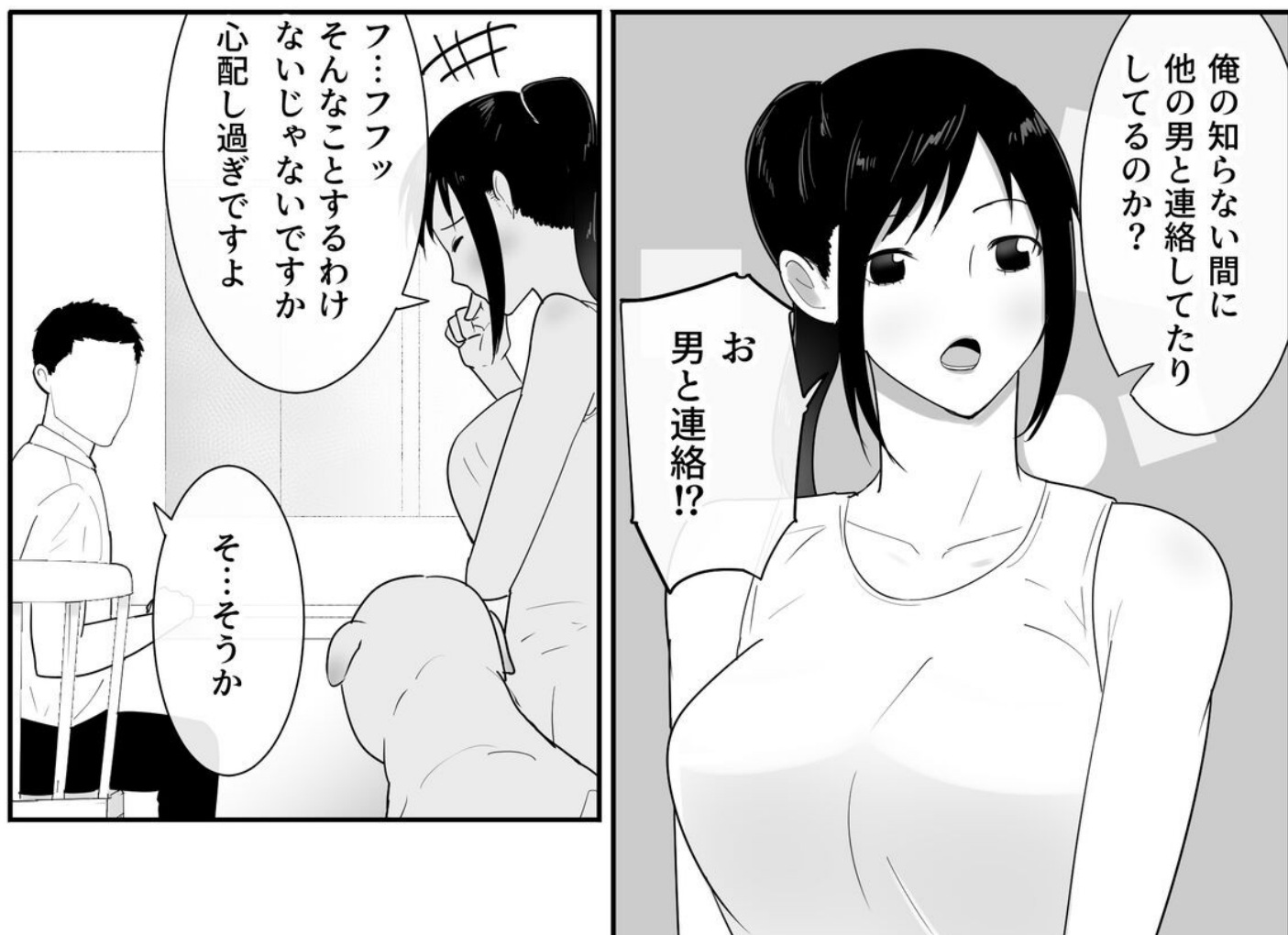
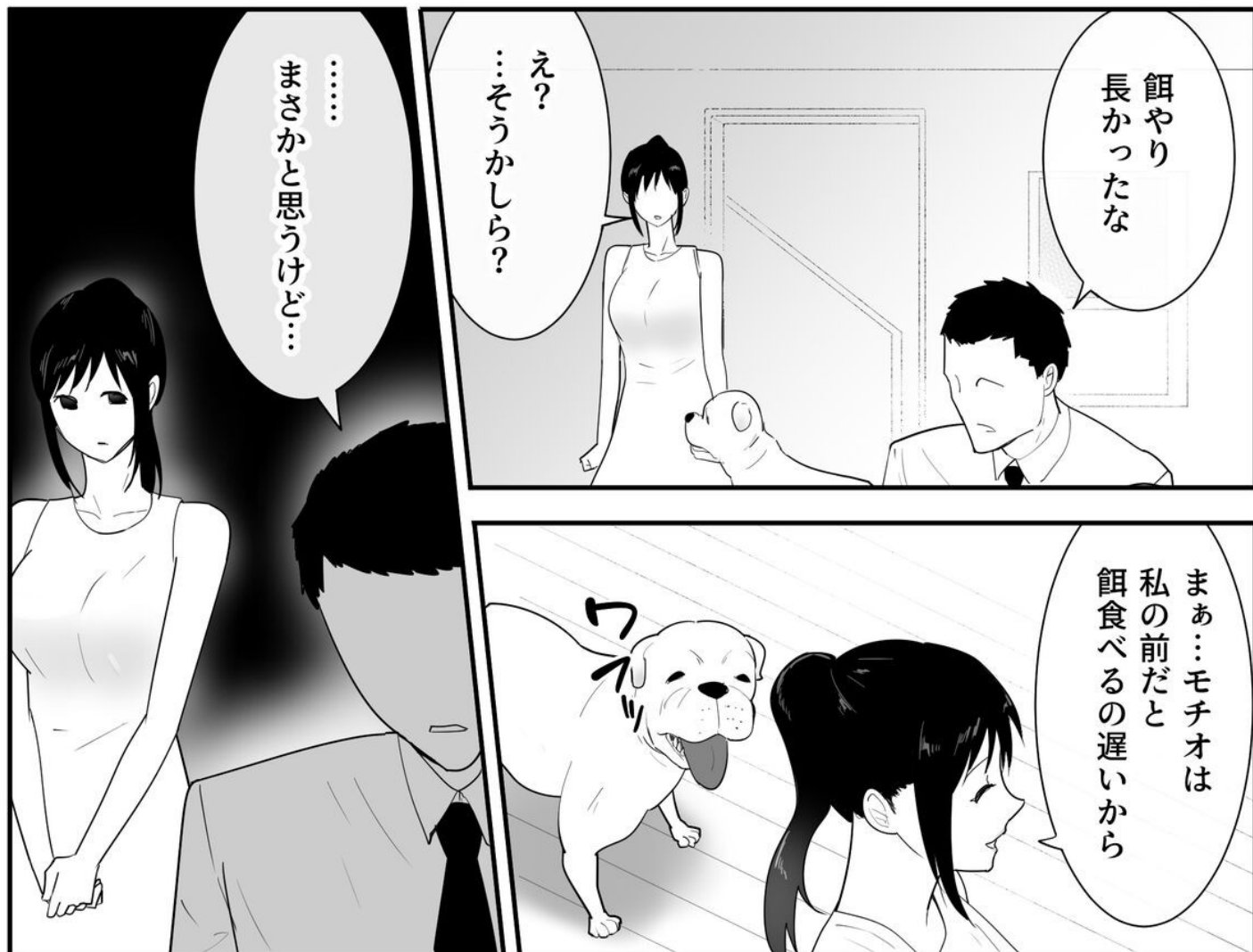
フフ…

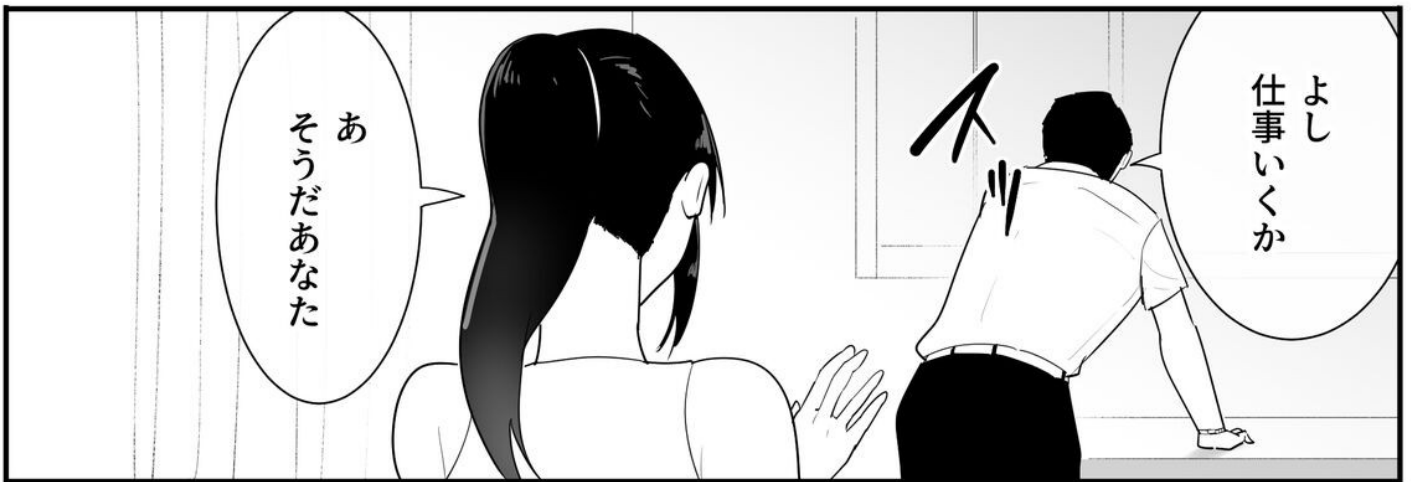
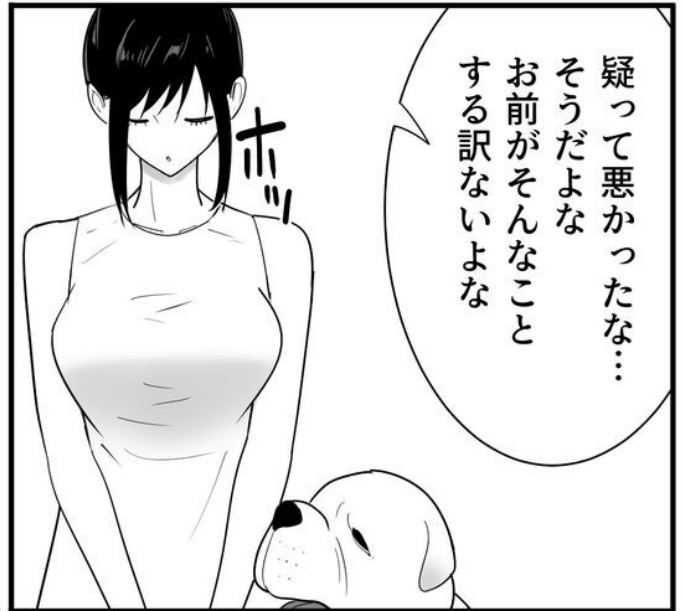
モチオの
体の鼓動と
私に叩き込まれる精子の鼓動が
連動してて可愛い♡

いつもこんな
ビクビクしながら
射精してたんだ…♡



んっ

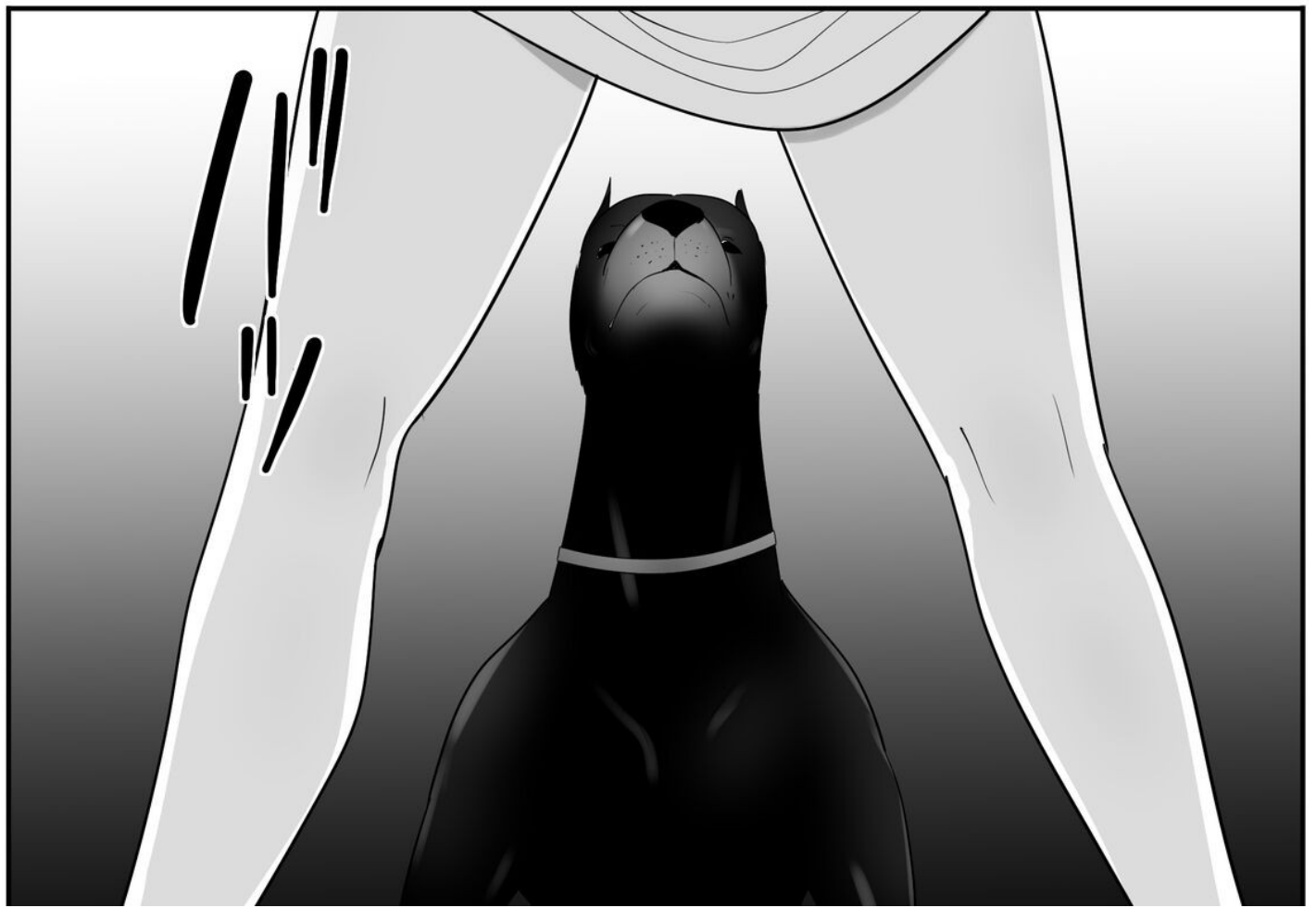
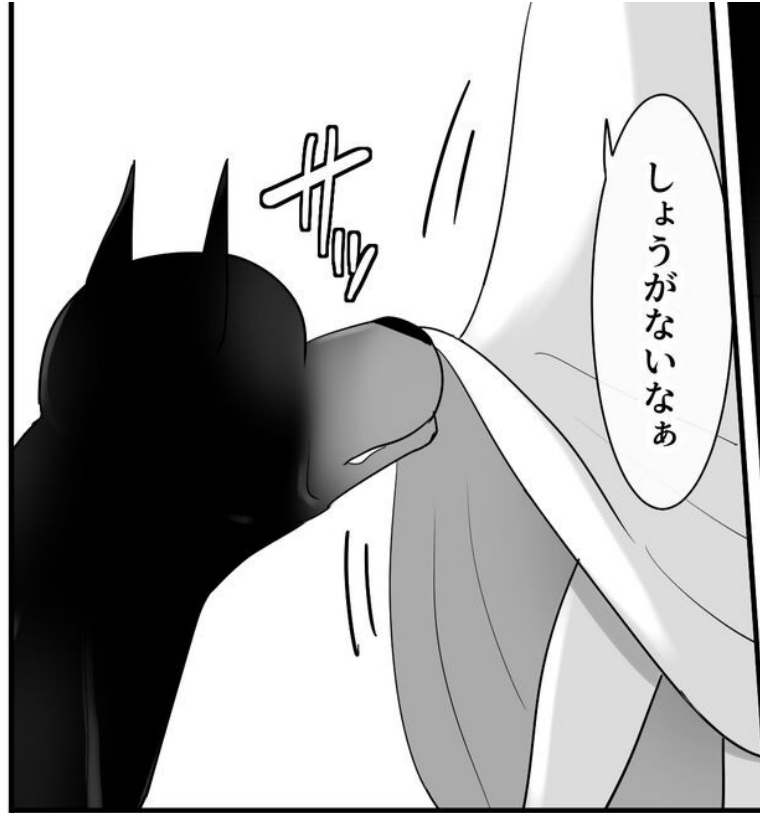


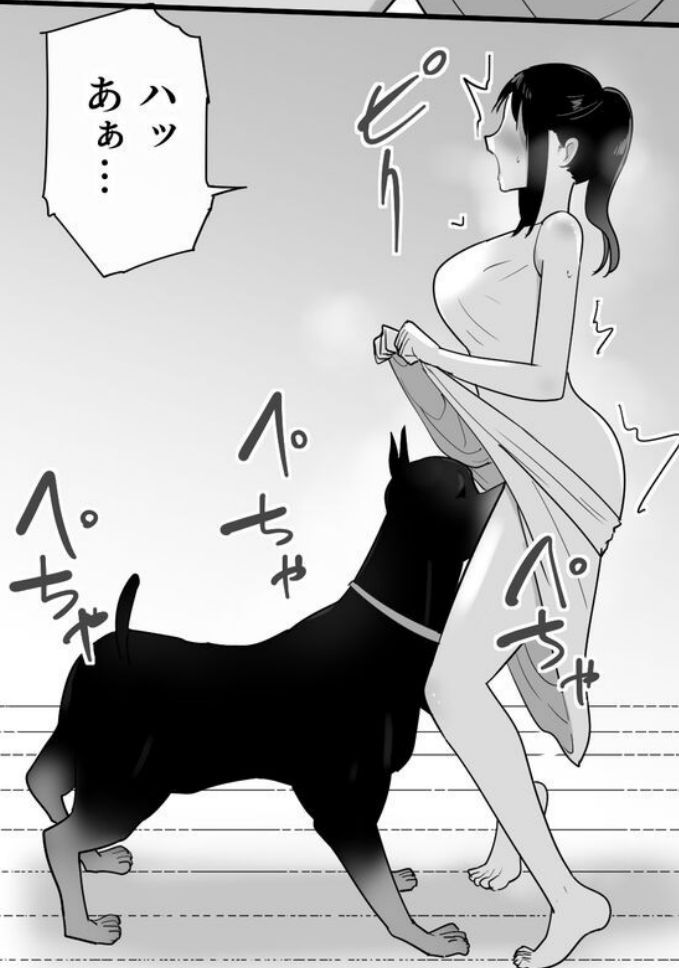






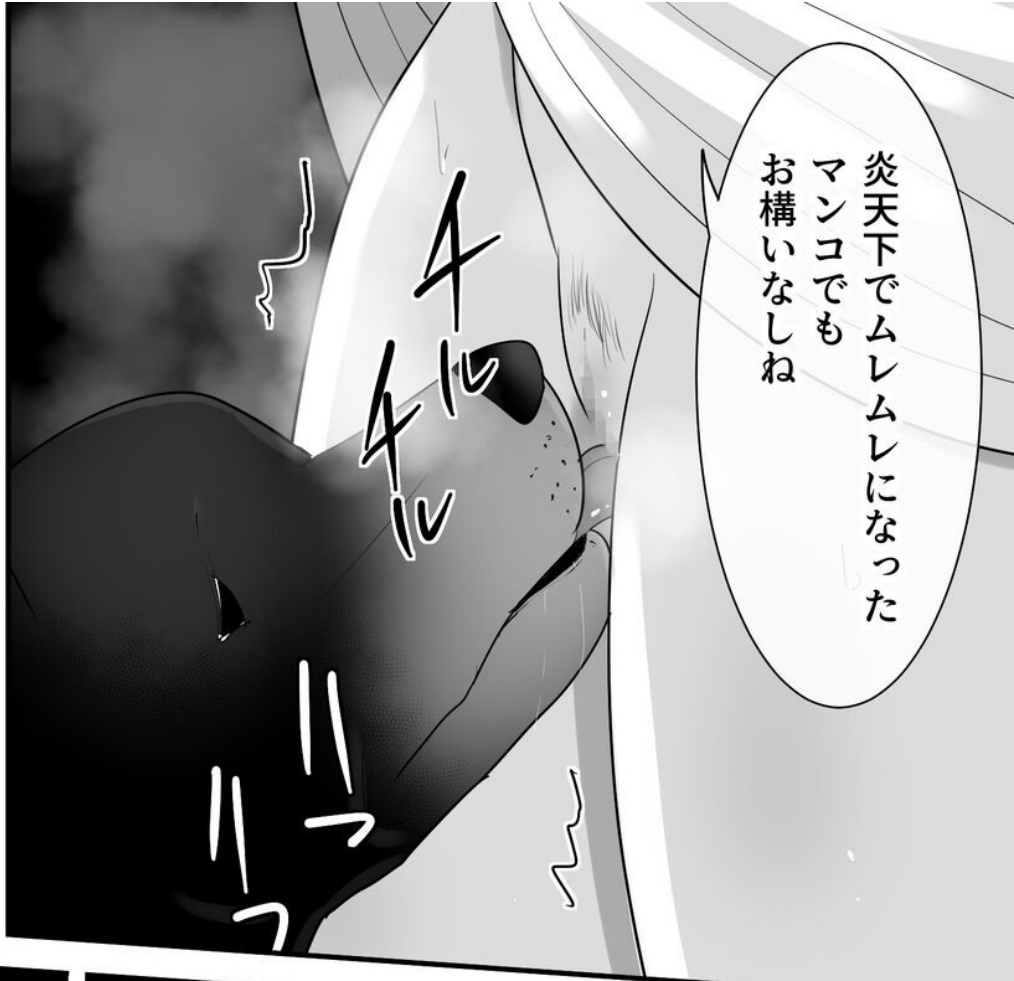








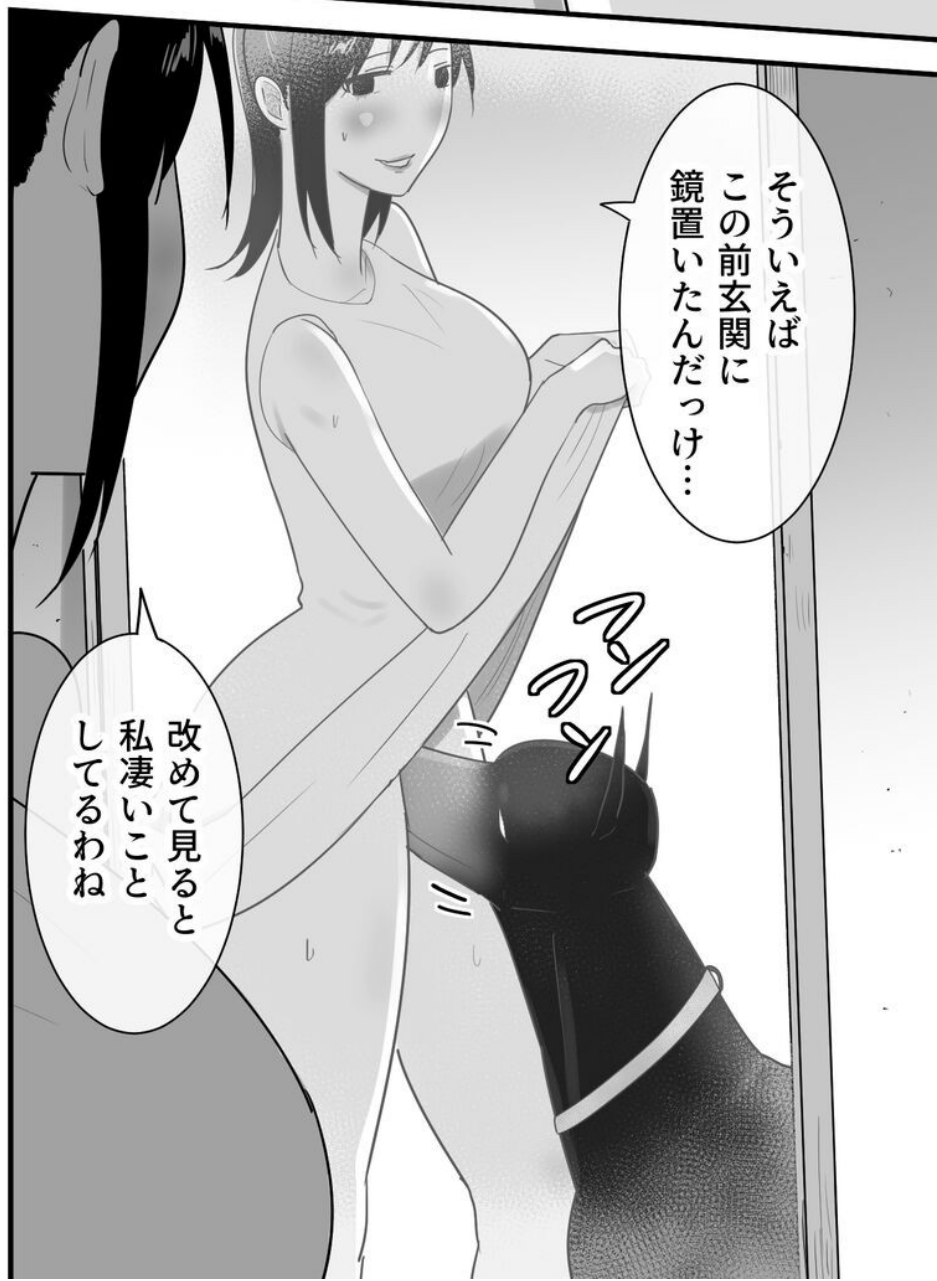
!!



炎天下でムレムレになった
マンコでも
お構いなしね

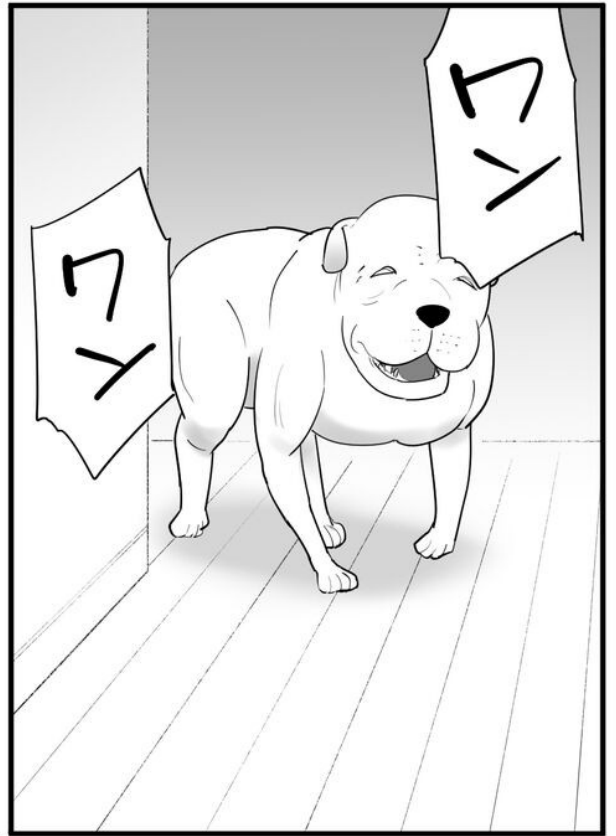


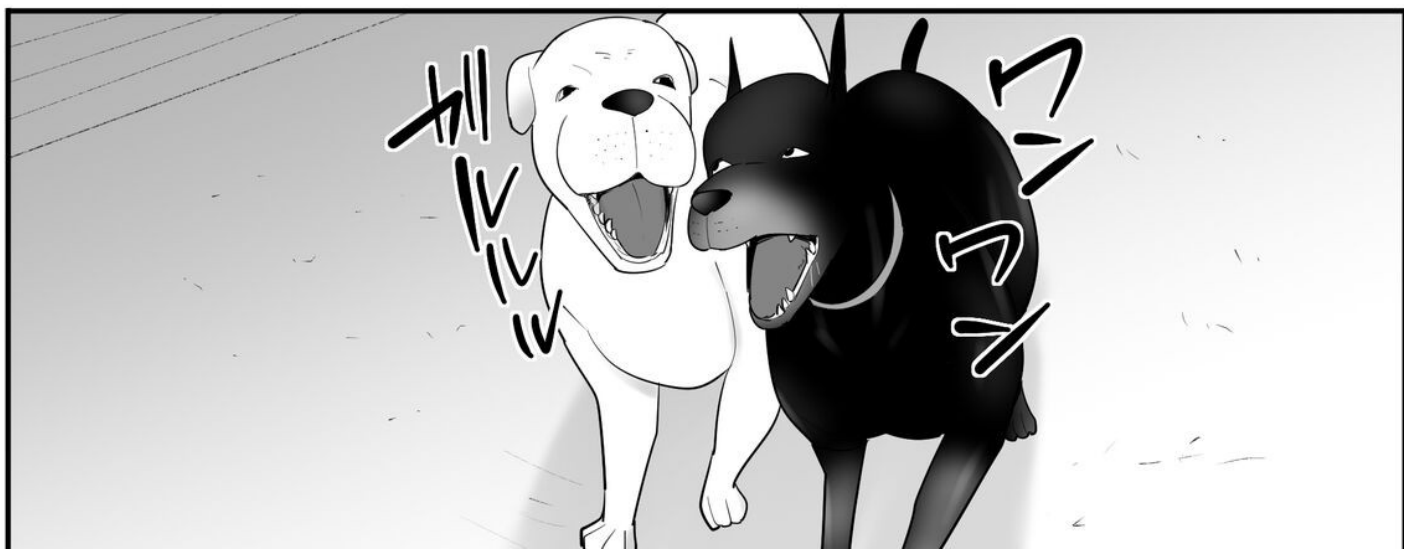
でも何かしら
この胸がゾクゾクする感覚



そういえば
この前玄関に
鏡置いたんだっけ…

改めて見ると
私凄いこと
してるわね





喧嘩しないで
これから一緒に
楽しいことしょ

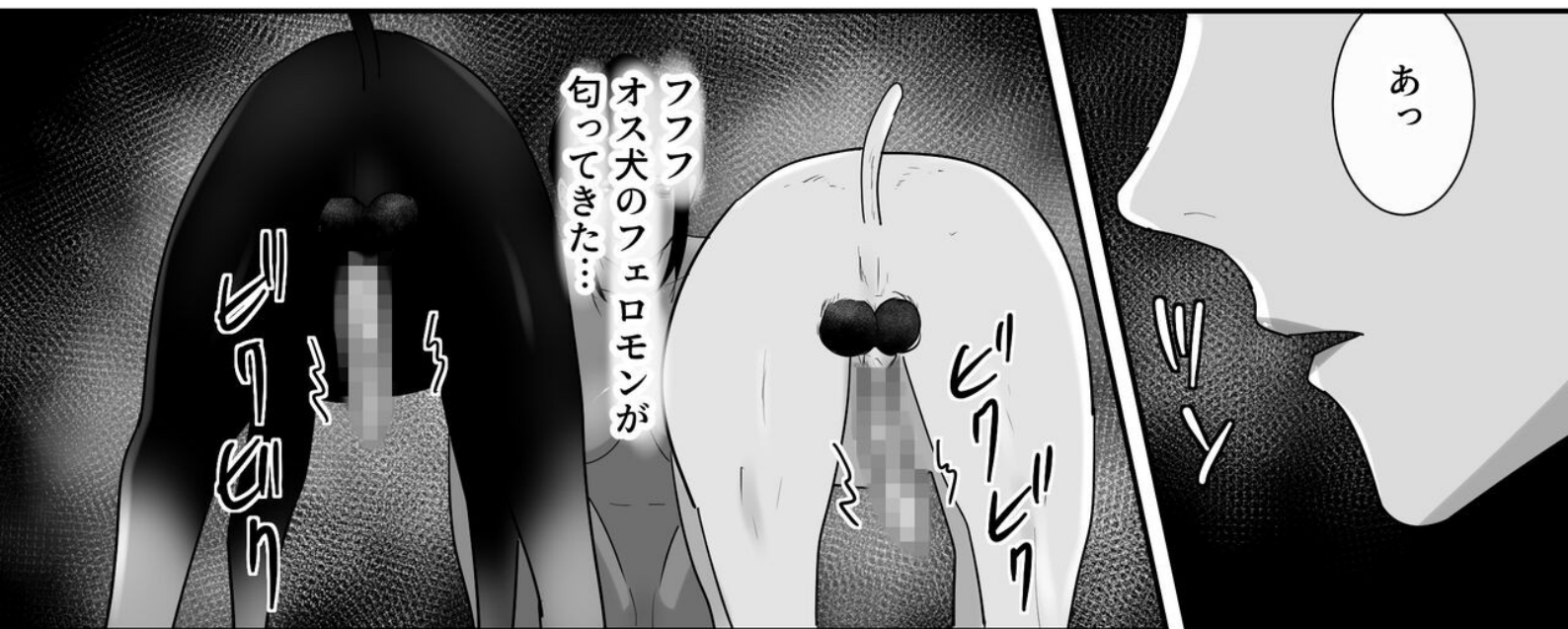
ふたりとも

ね?



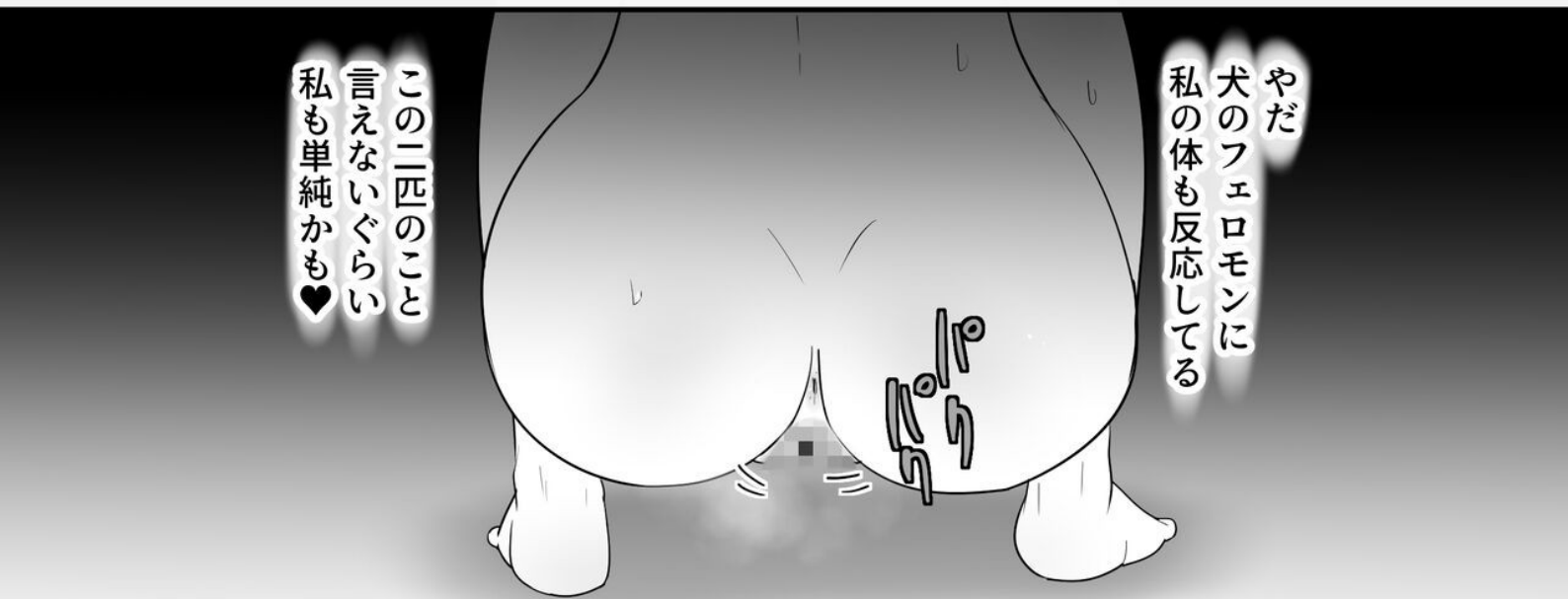
私の裸見ただけで
すぐ脳が交尾で
いっぱいになっちゃう

オス犬が単純で
良かった



あっ

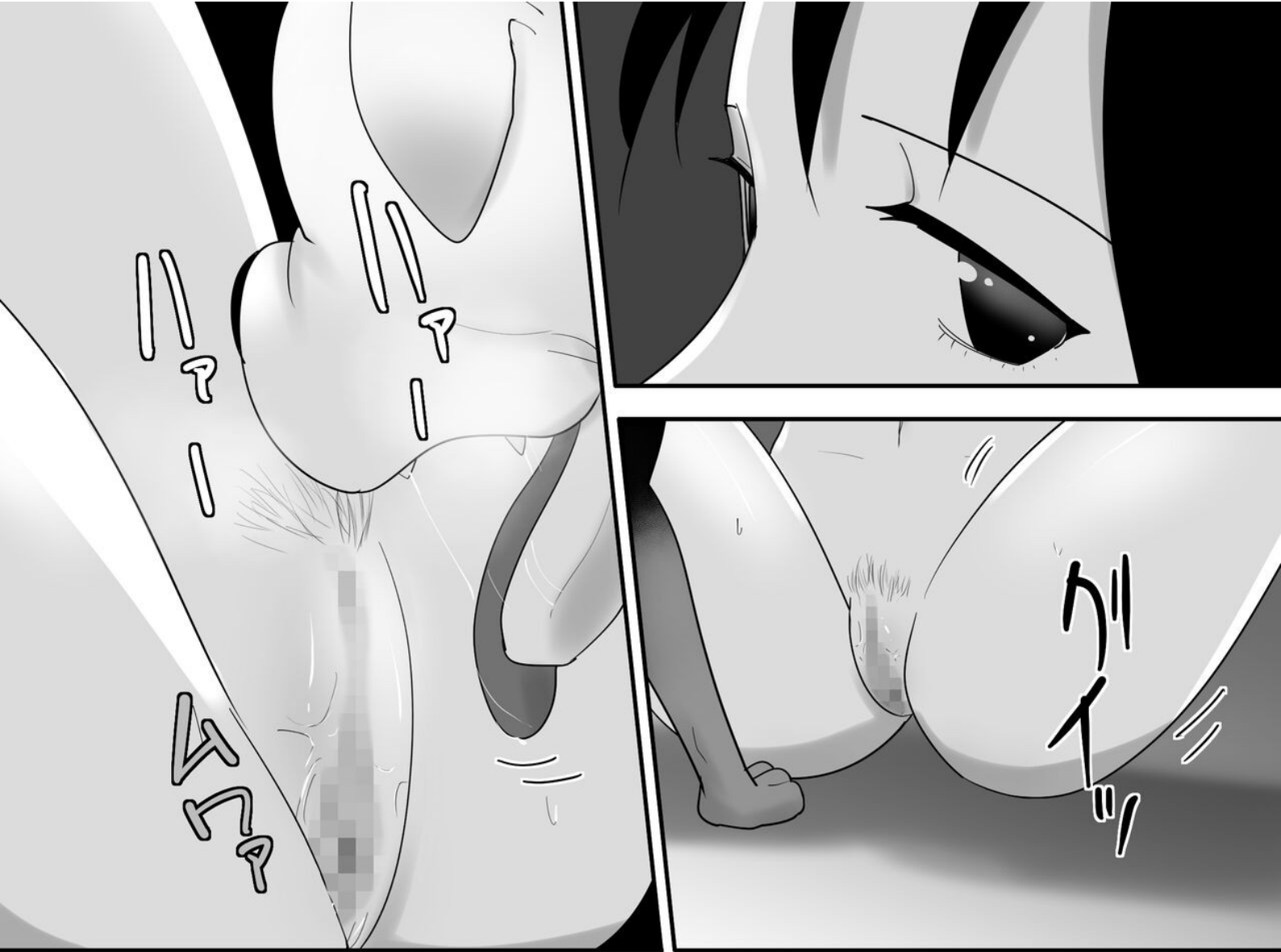
フッフ
オス犬のフェロモンが
匂ってきた...



やだ
犬のフェロモンに
私の体も反応してる

この二匹のこと
言えないぐらい
私も単純かも♡





それにしても
凄い見た目ね

犬とキスして
犬に性器を舐めさせる
人間の女

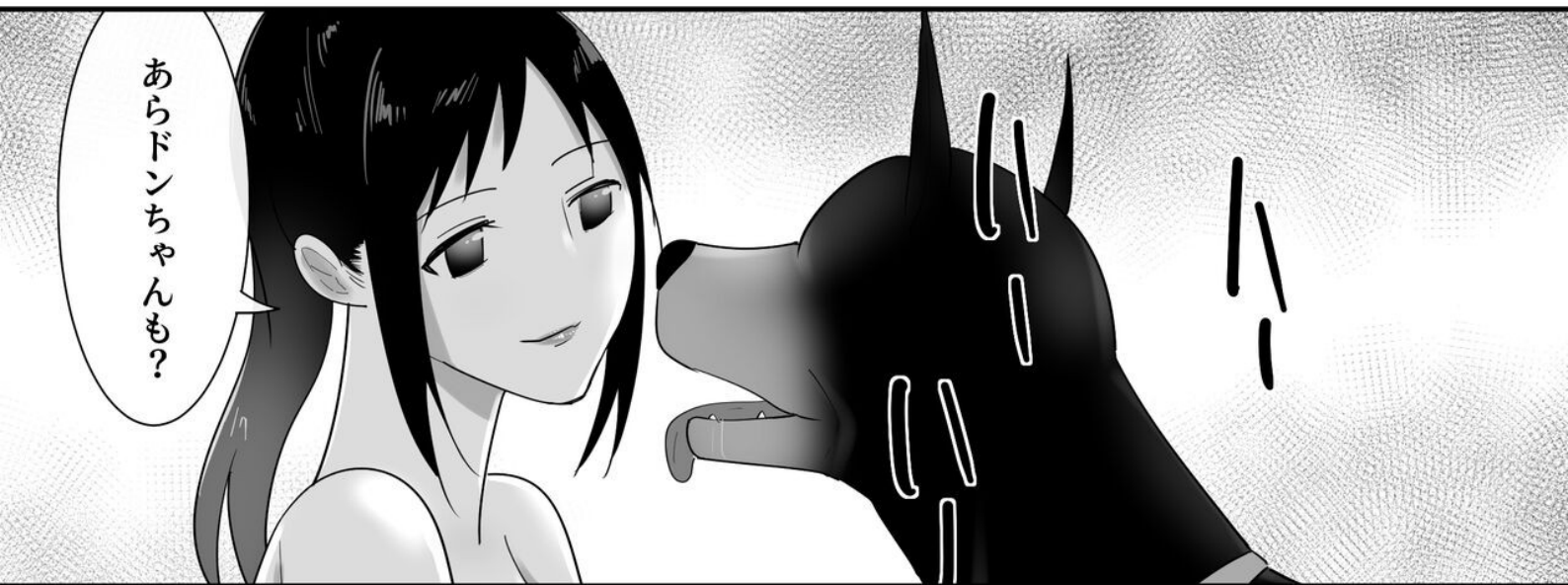
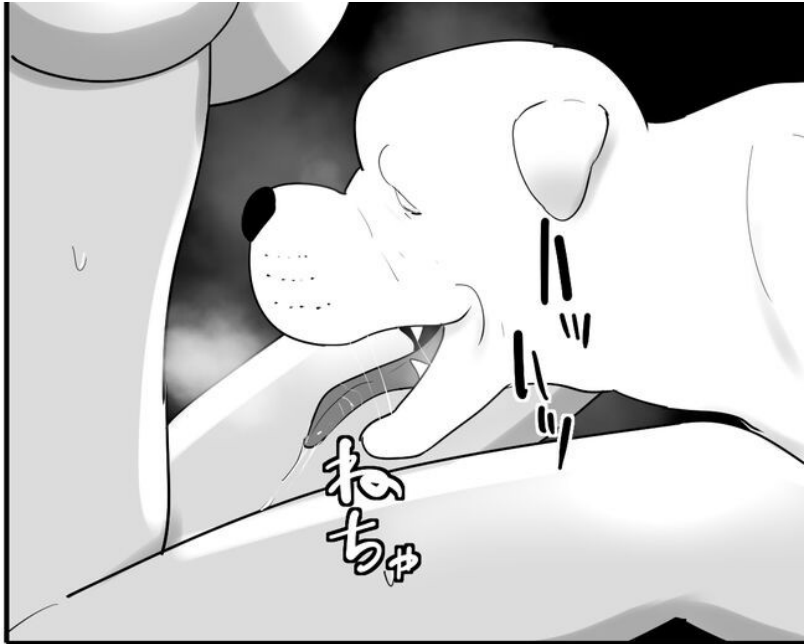
しかも
どつちの犬とも
交尾済み

なんて惨めなのかしら…

でも不思議

そんな自分の姿を見てみると
どんどん興奮してくる…



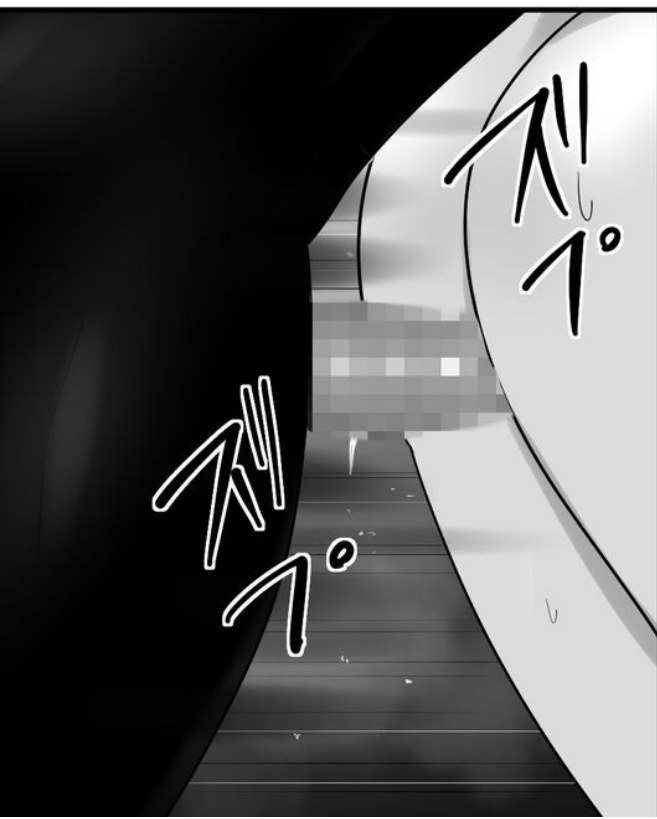
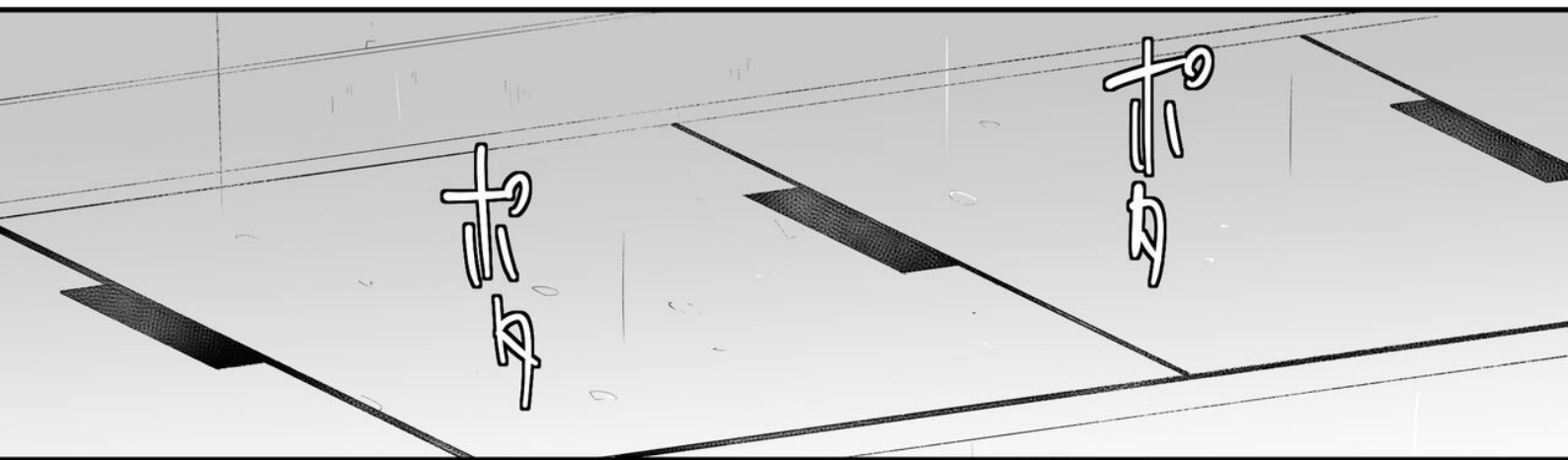


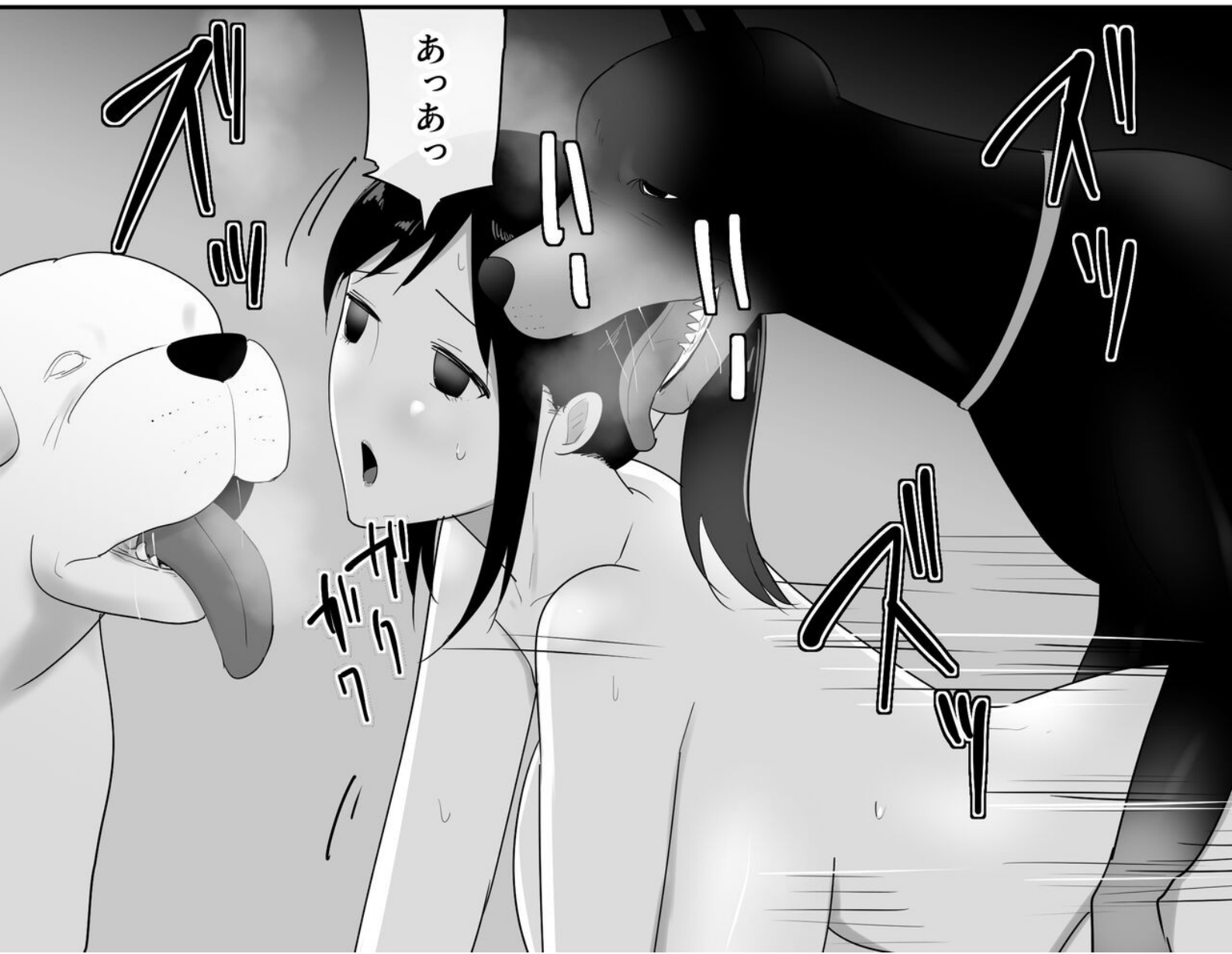


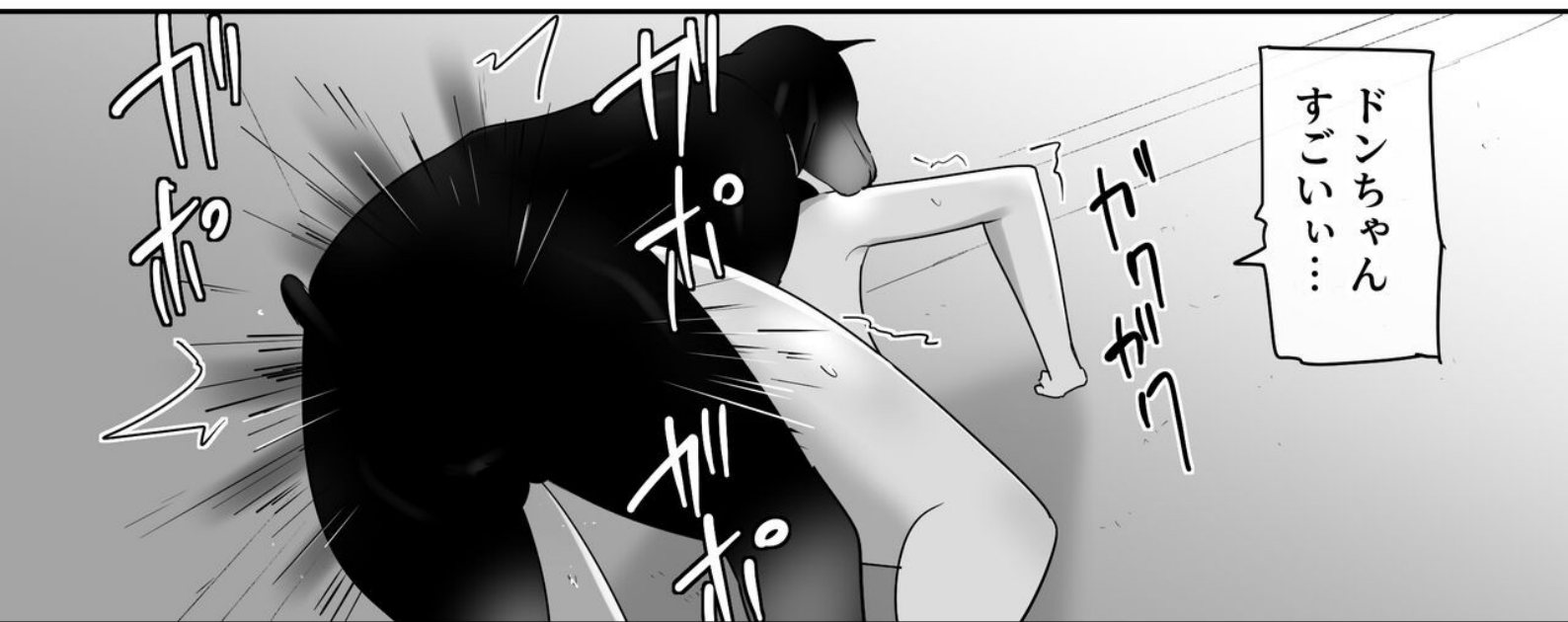
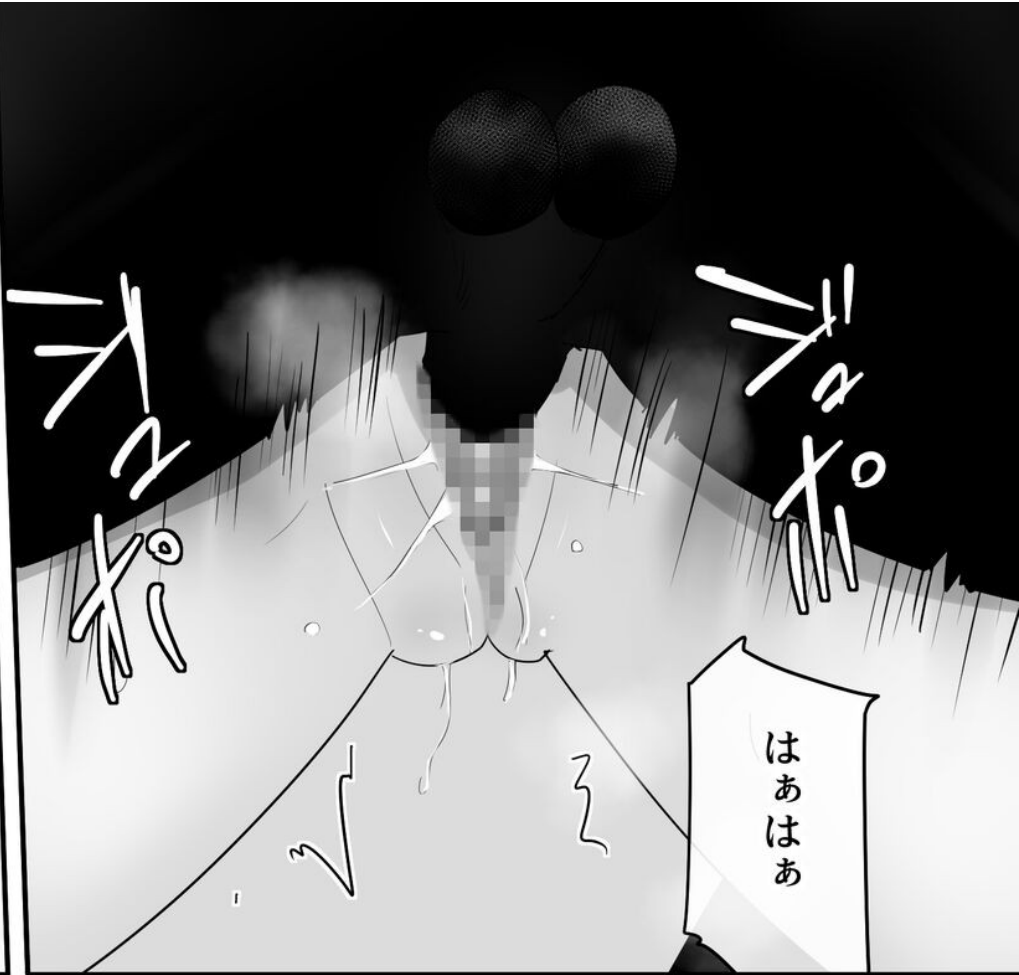
二匹二緒は難しそうだし
まずは…

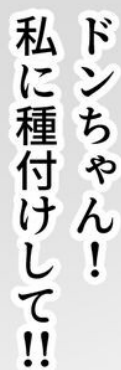


私の体目当てに
群がるオス犬達を
ずっと眺めていたけれど…
私も体が火照って来ちゃった♡







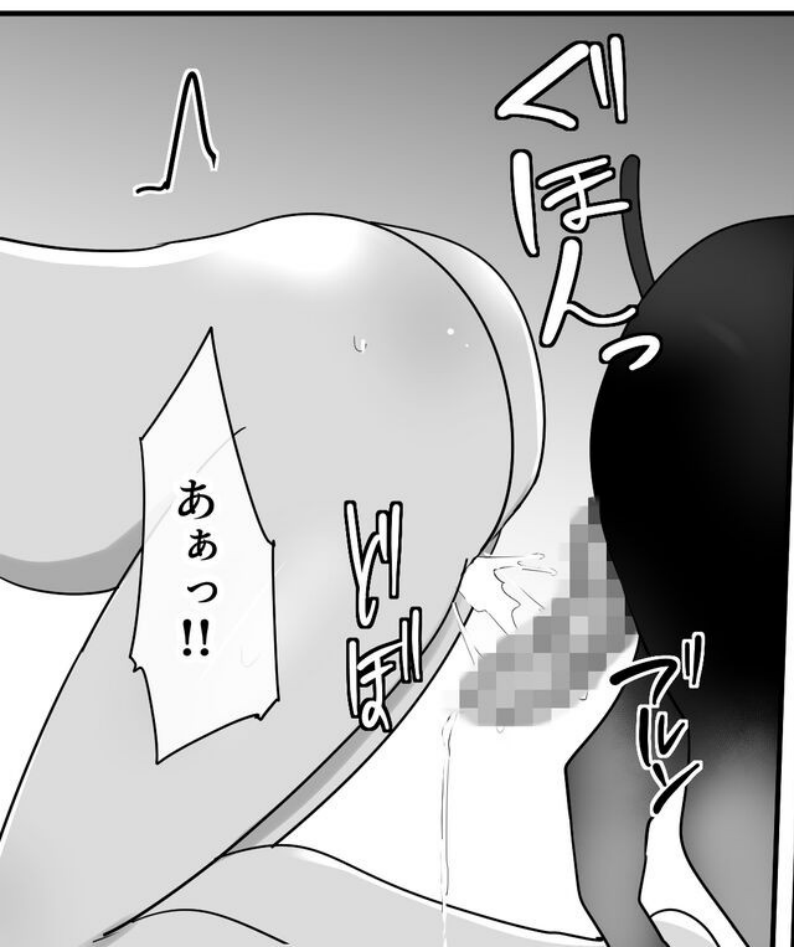
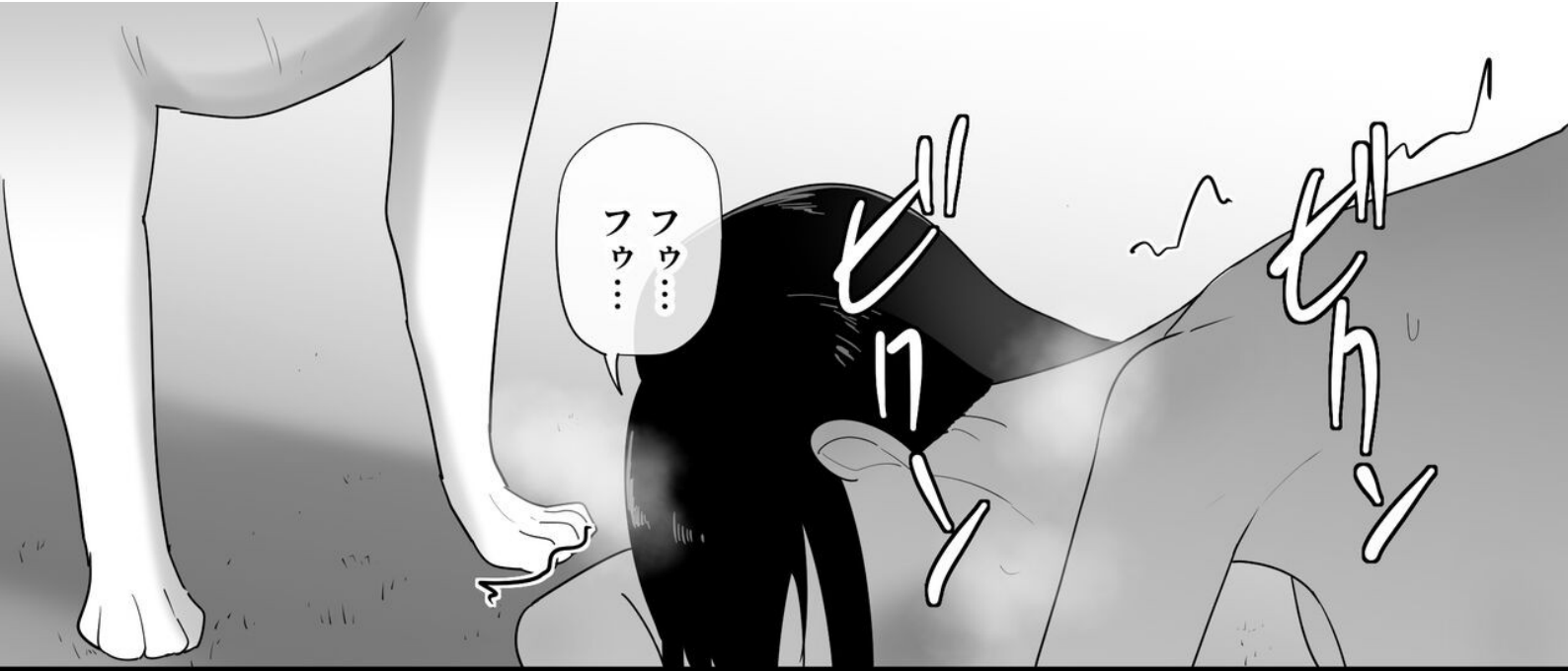




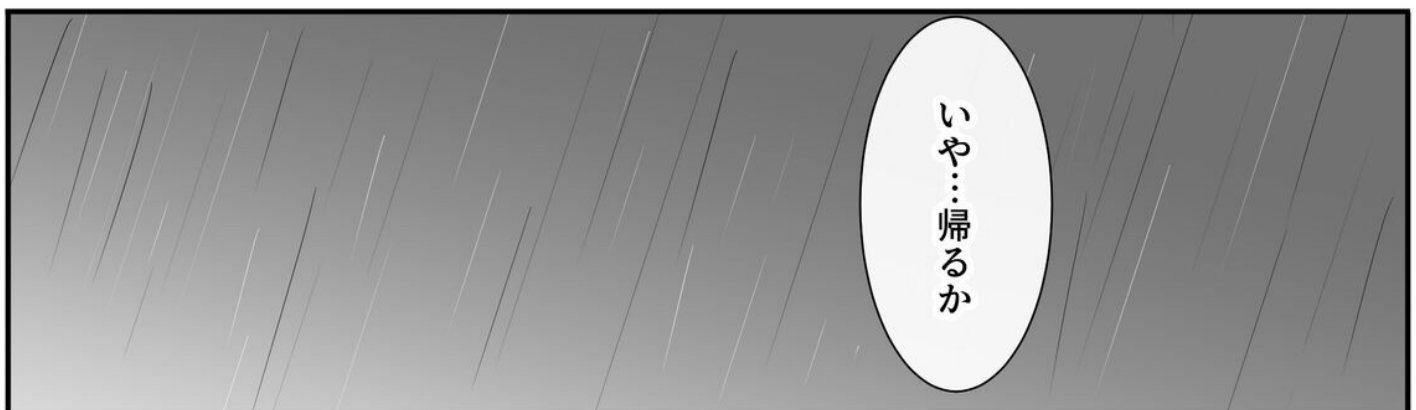
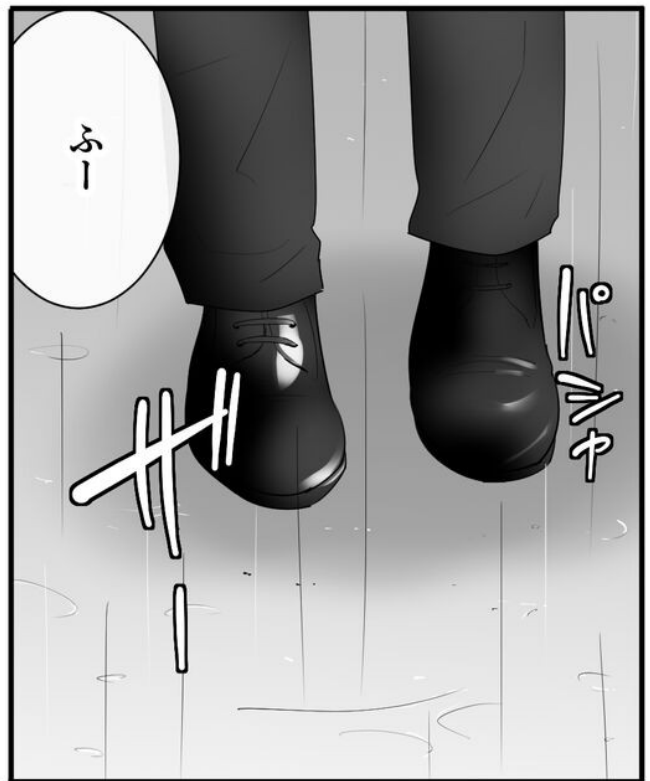
ああああ!!

ふああ...

ムッ...







なんて
破滅的な光景なのかしら…

本物のメス犬でも
こんな淫乱なことしないわよね…

だって仕方ないじゃない
回で…子宮で…
犬のおちんちんを感じると
幸せになるんだから…

くちゅ

あむ
あむ

くちゅ

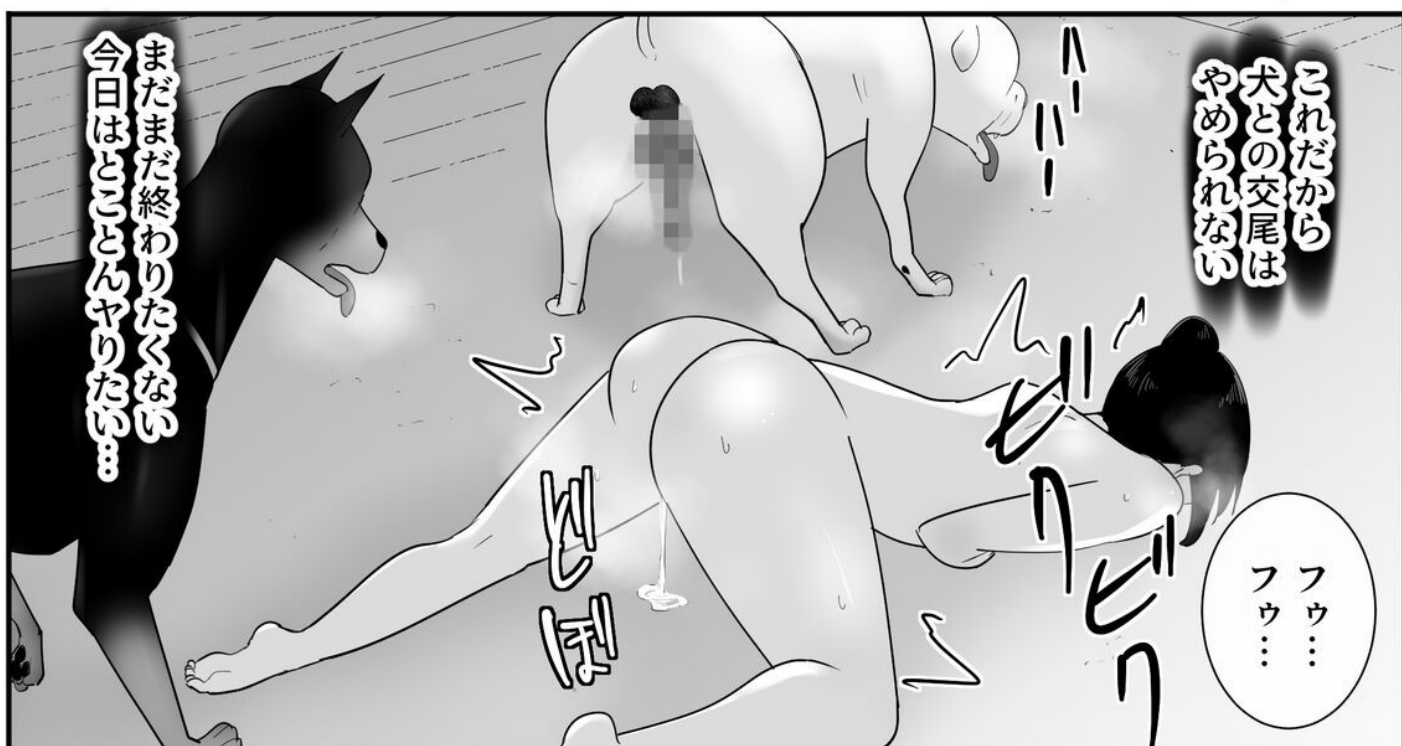
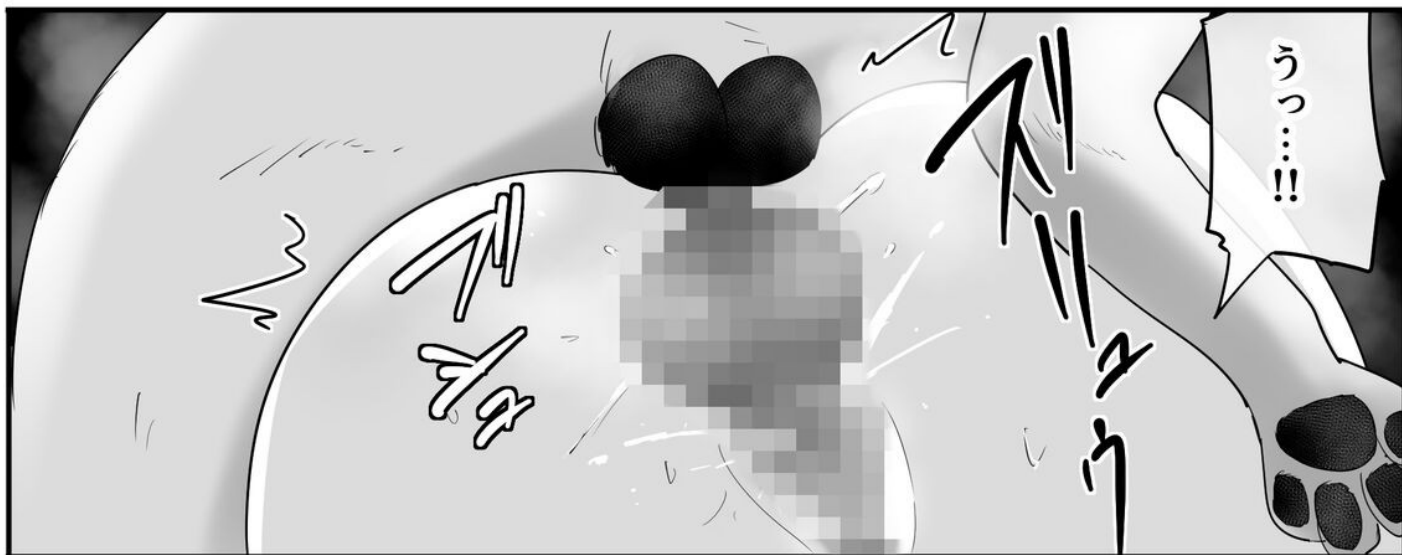
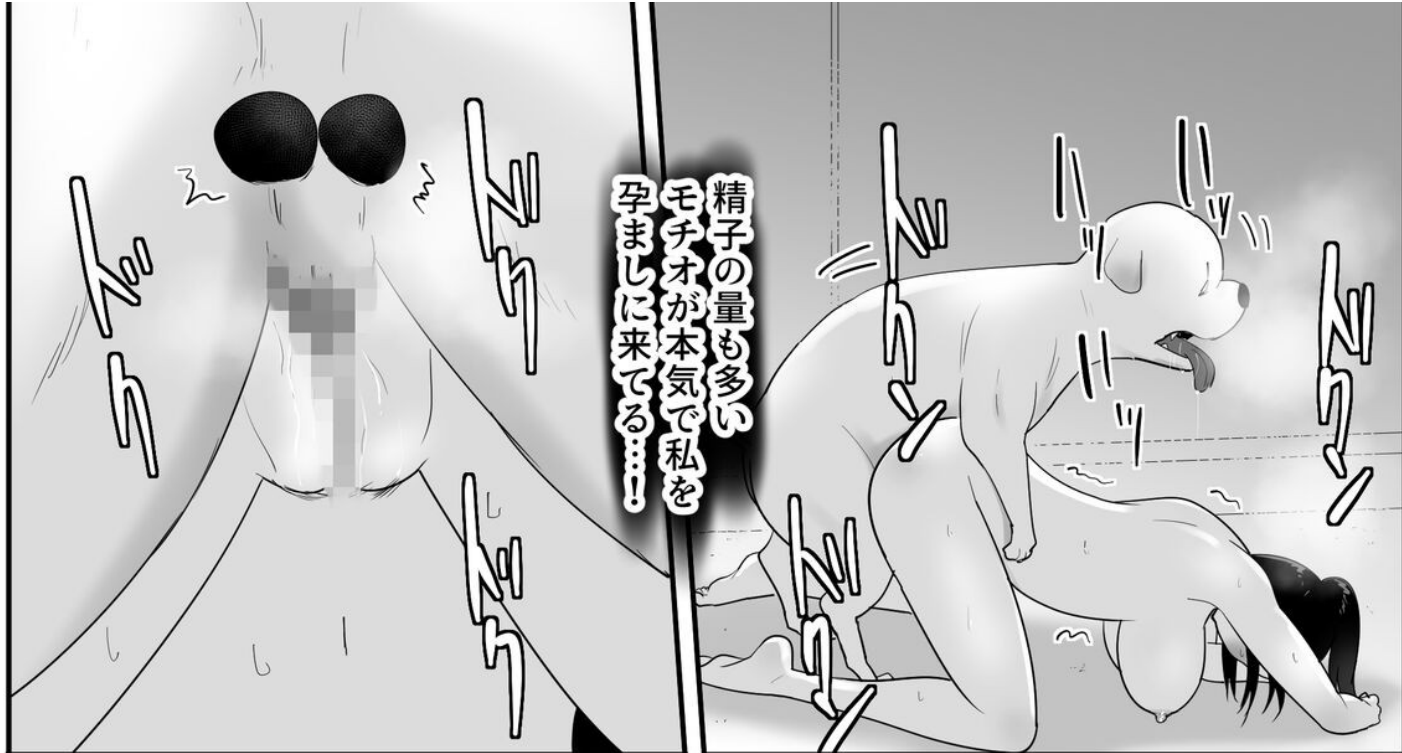
ヌク

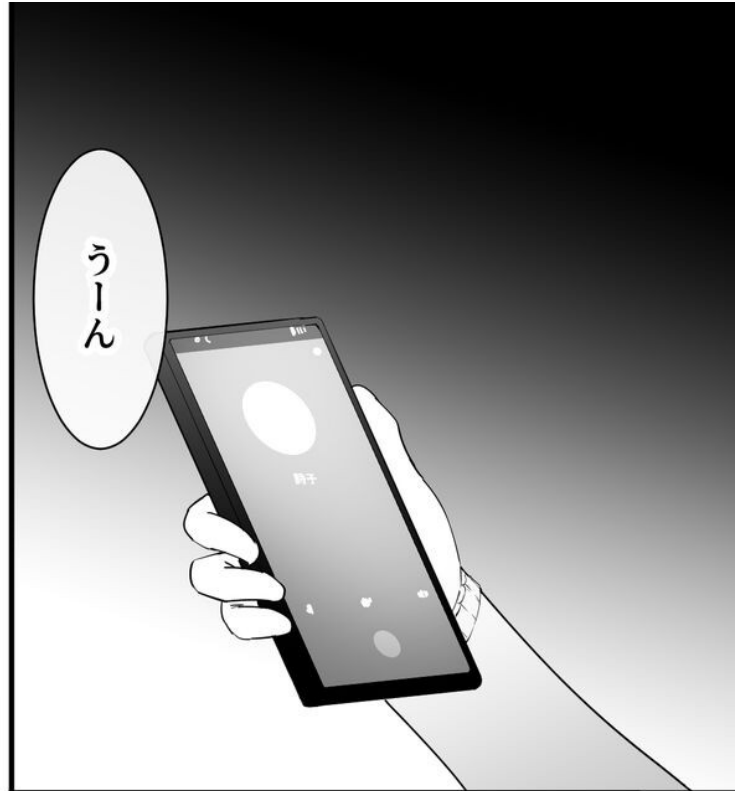
ヌク

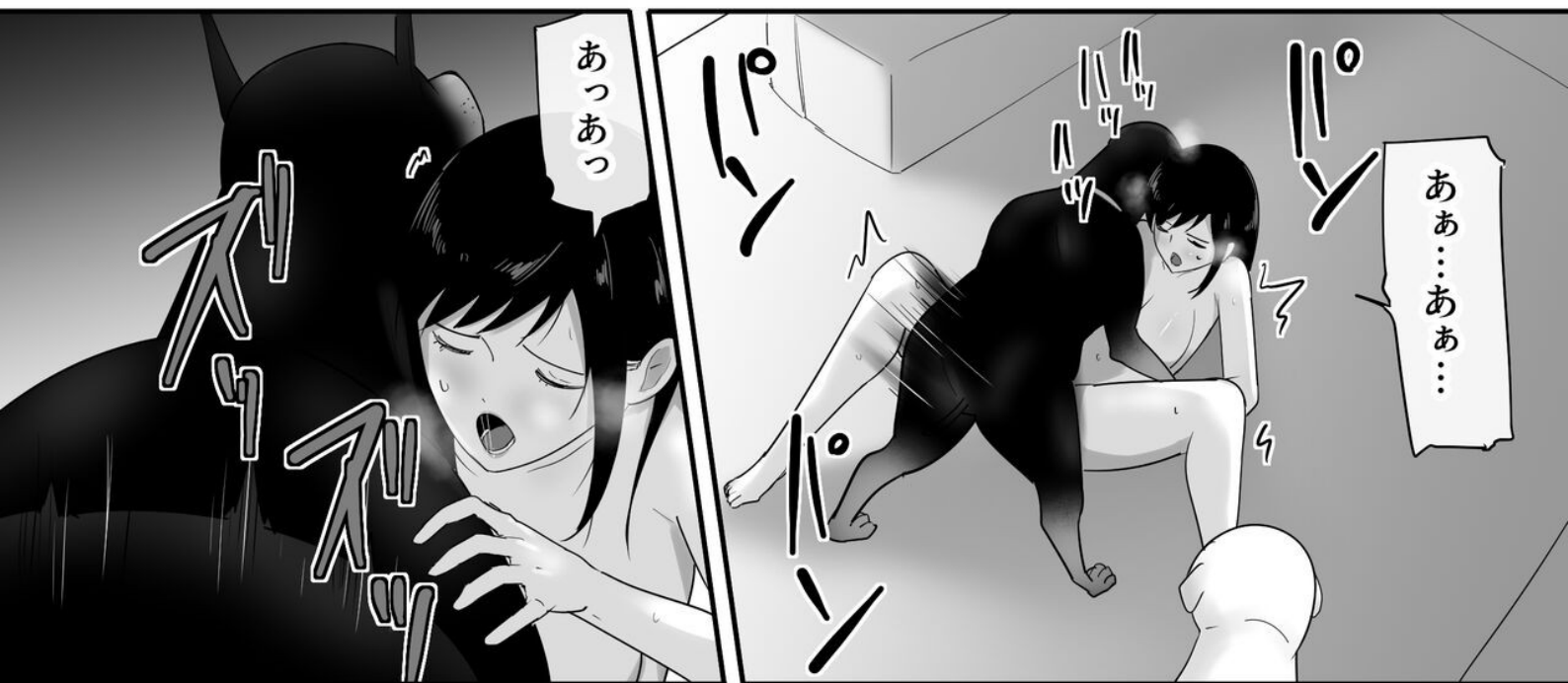
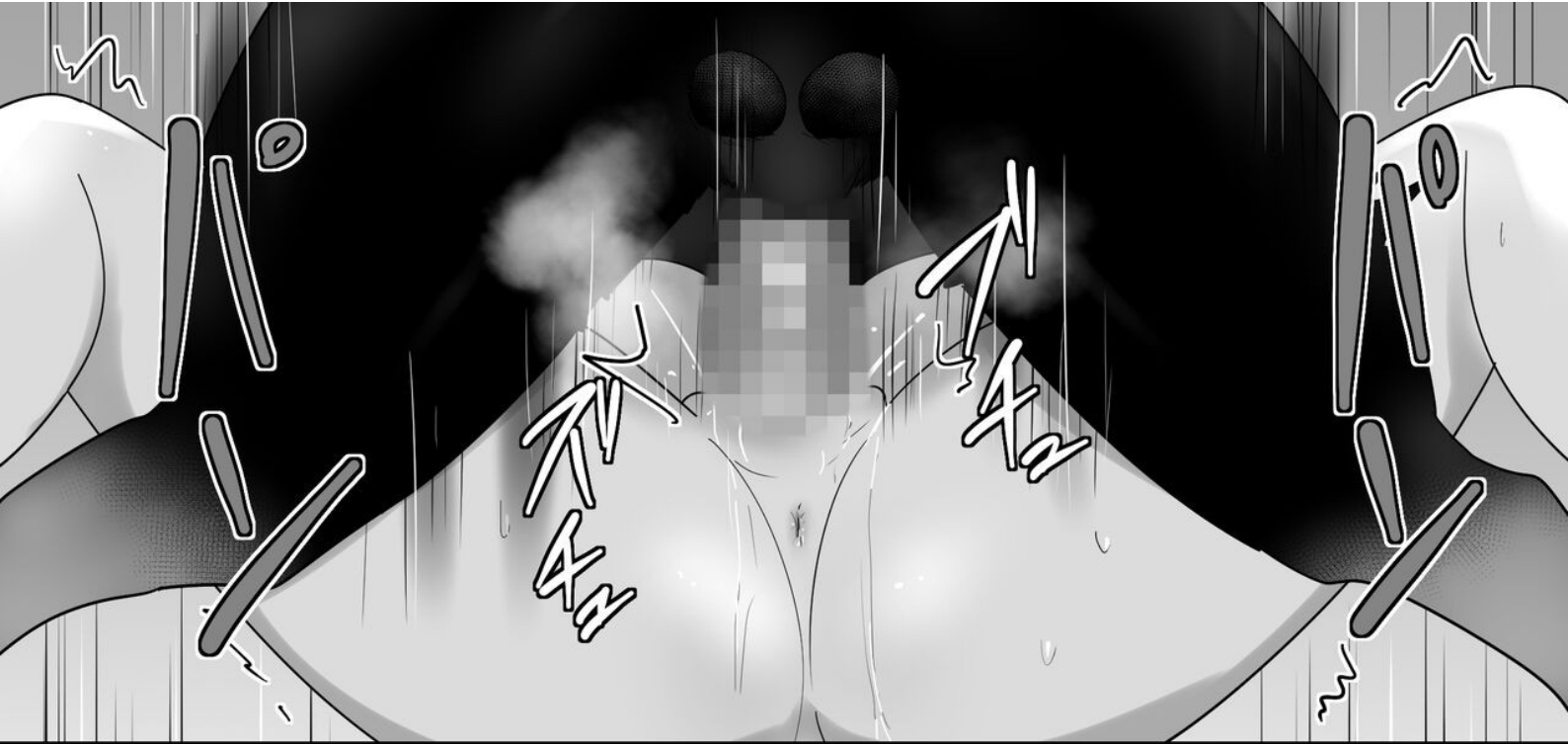
くちゅ

くちゅ









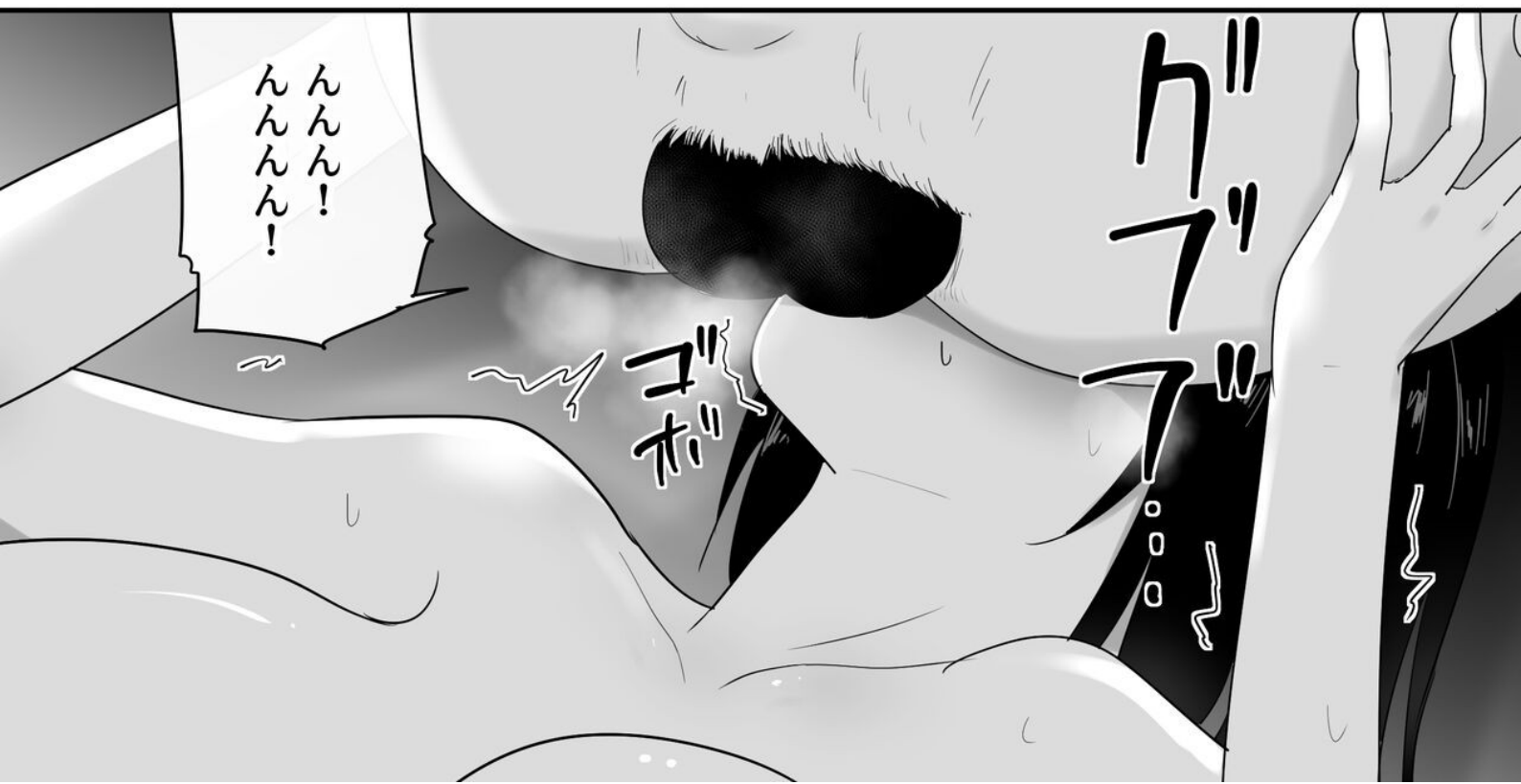
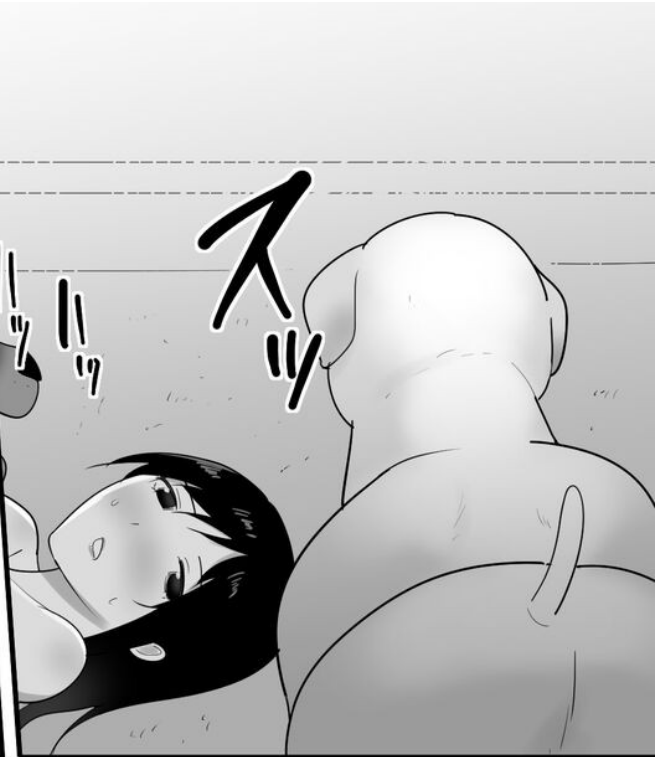
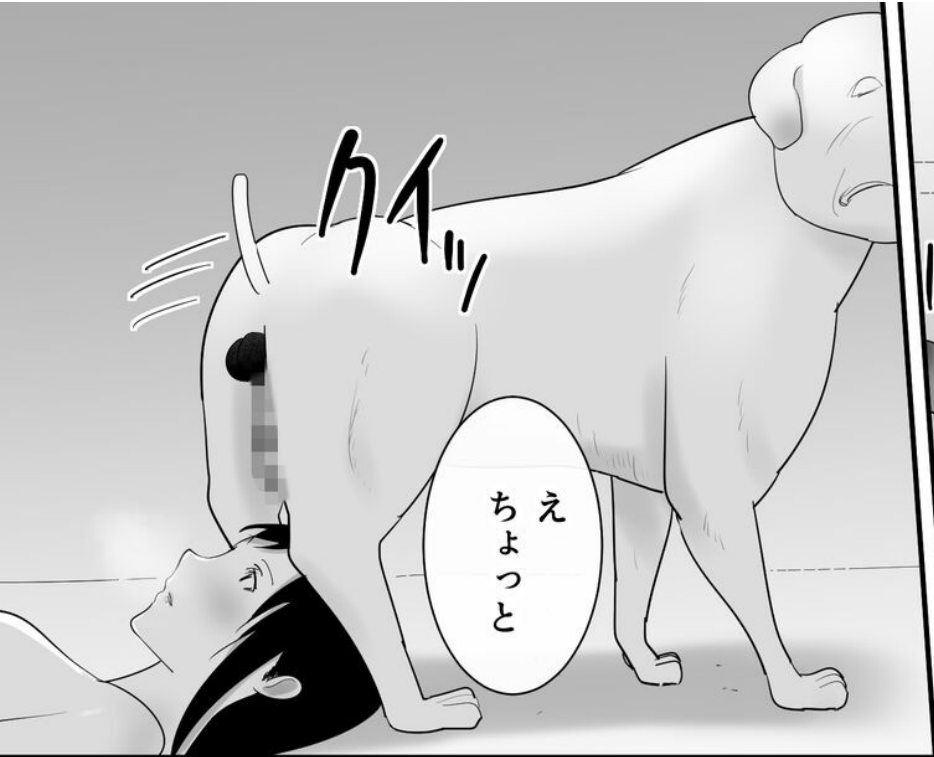
ドンちゃんの
匂いと体温が
直で伝わる…

見た目も黒光りして
浮き出た筋肉が
とってもエッチ…♡

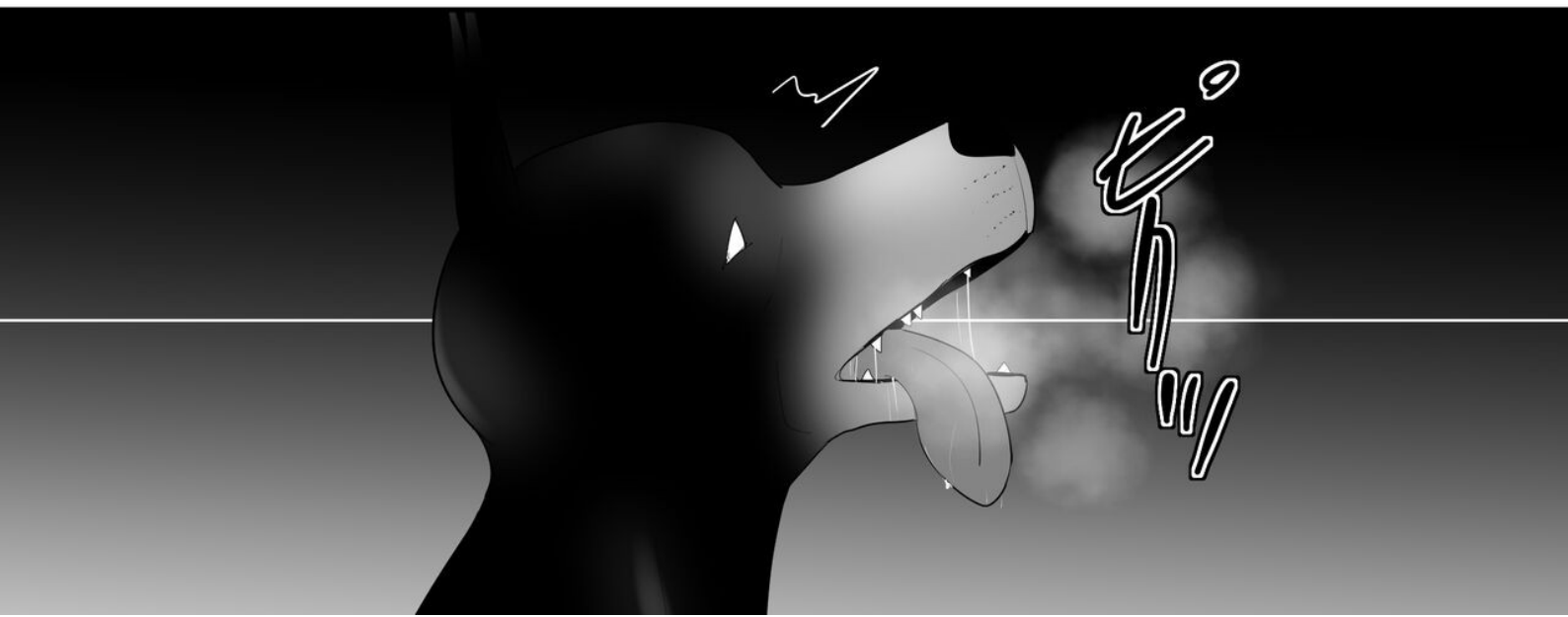
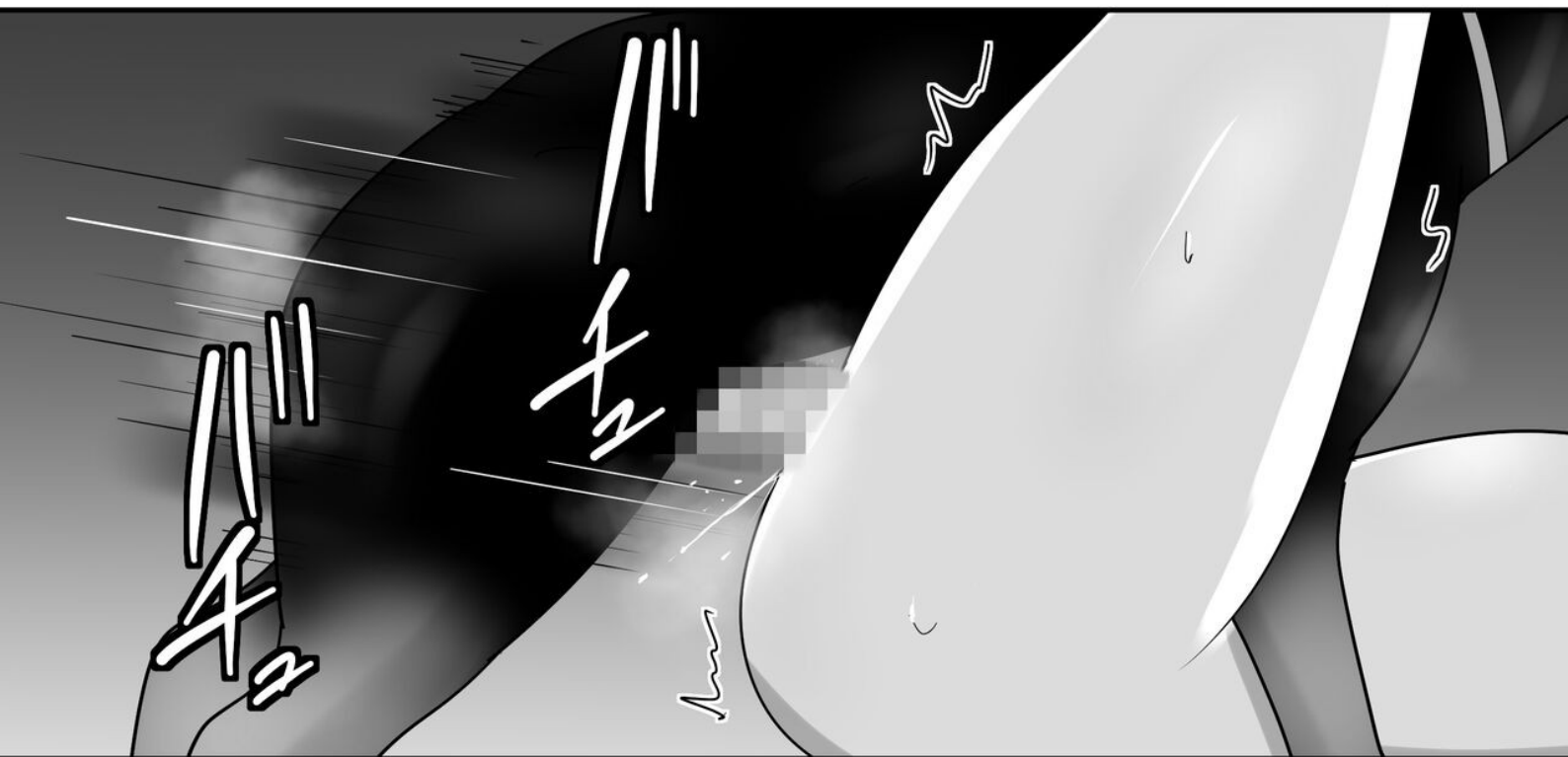
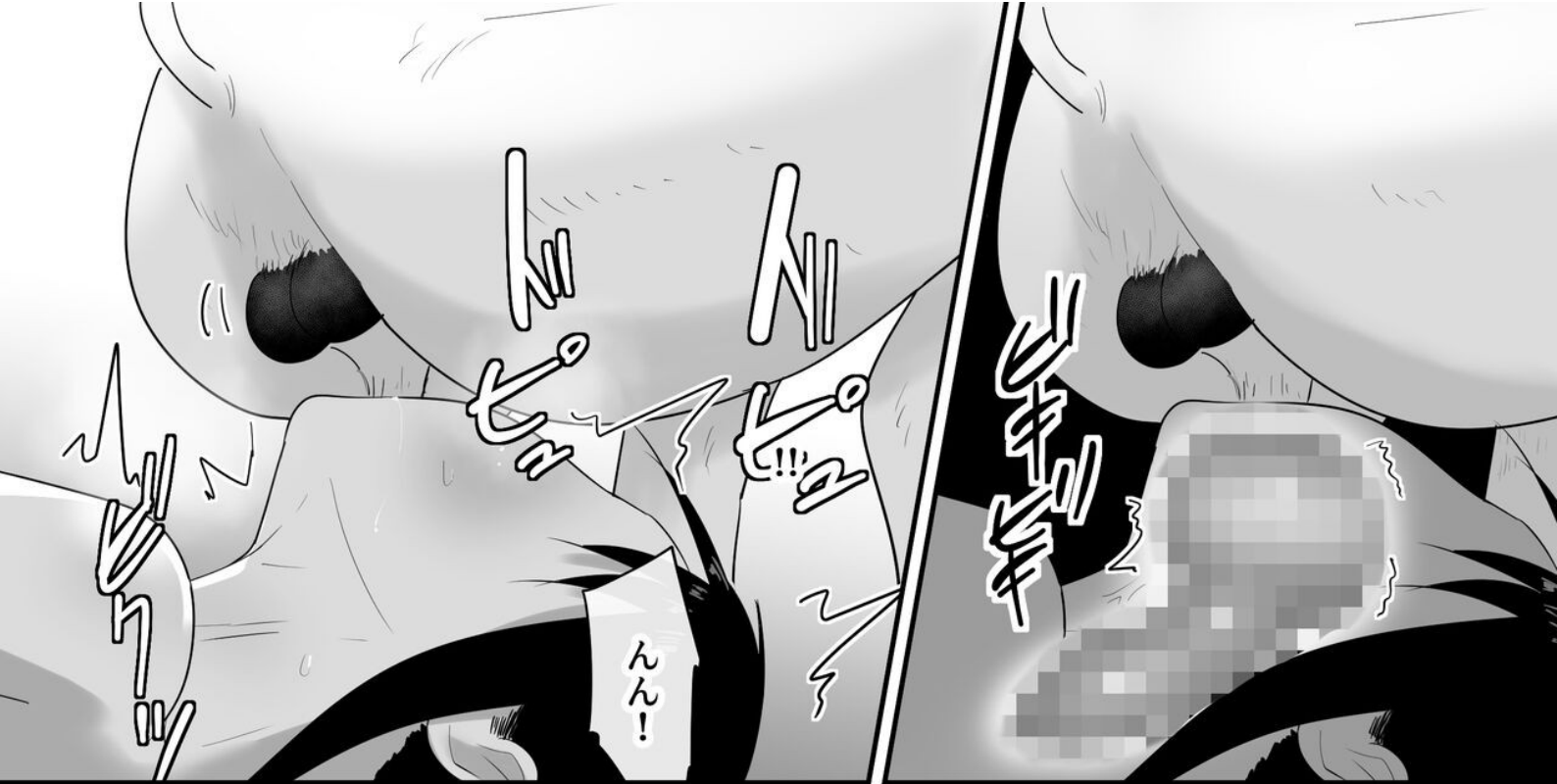
フフ
モチオこっち
見てる

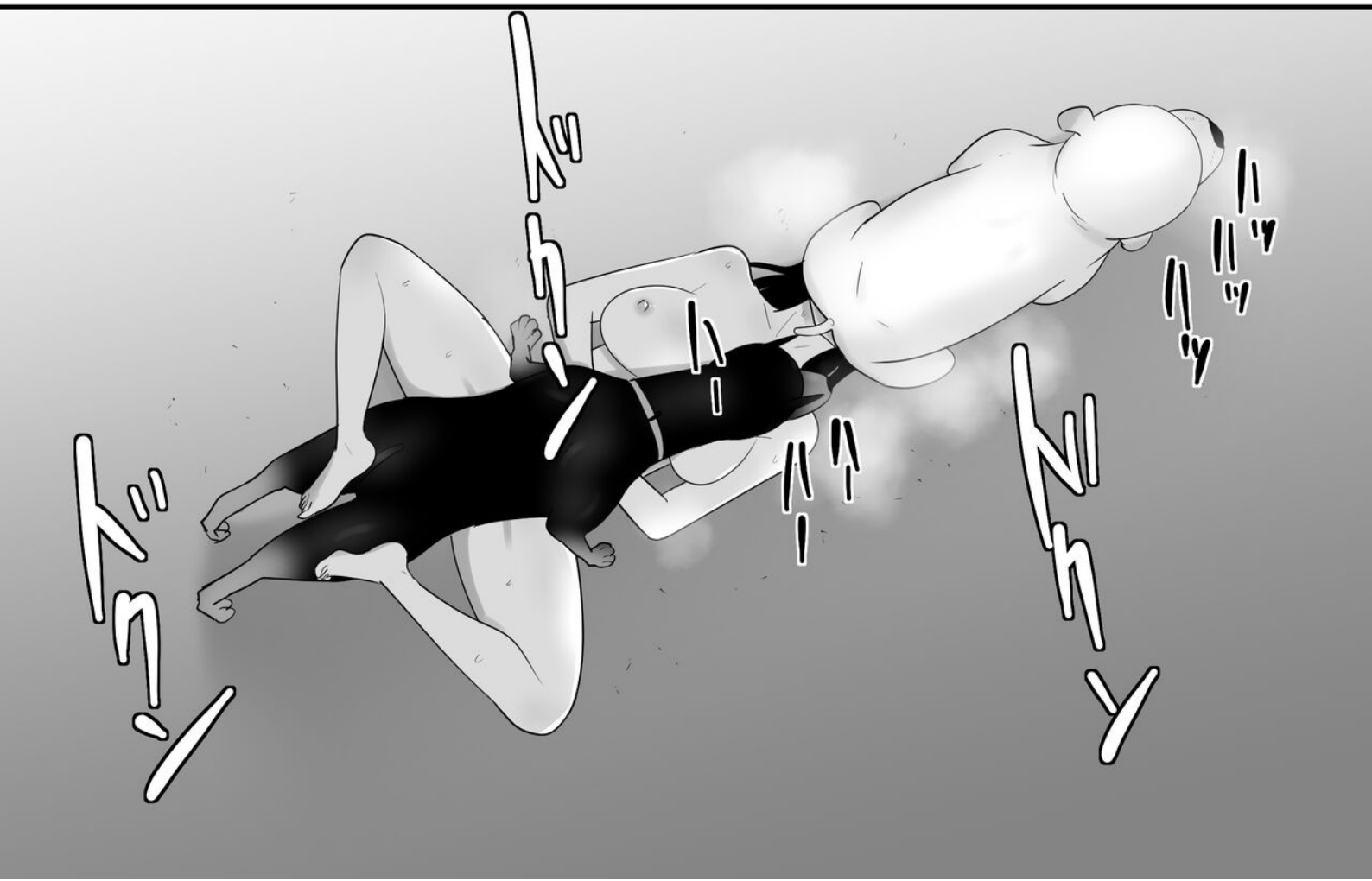
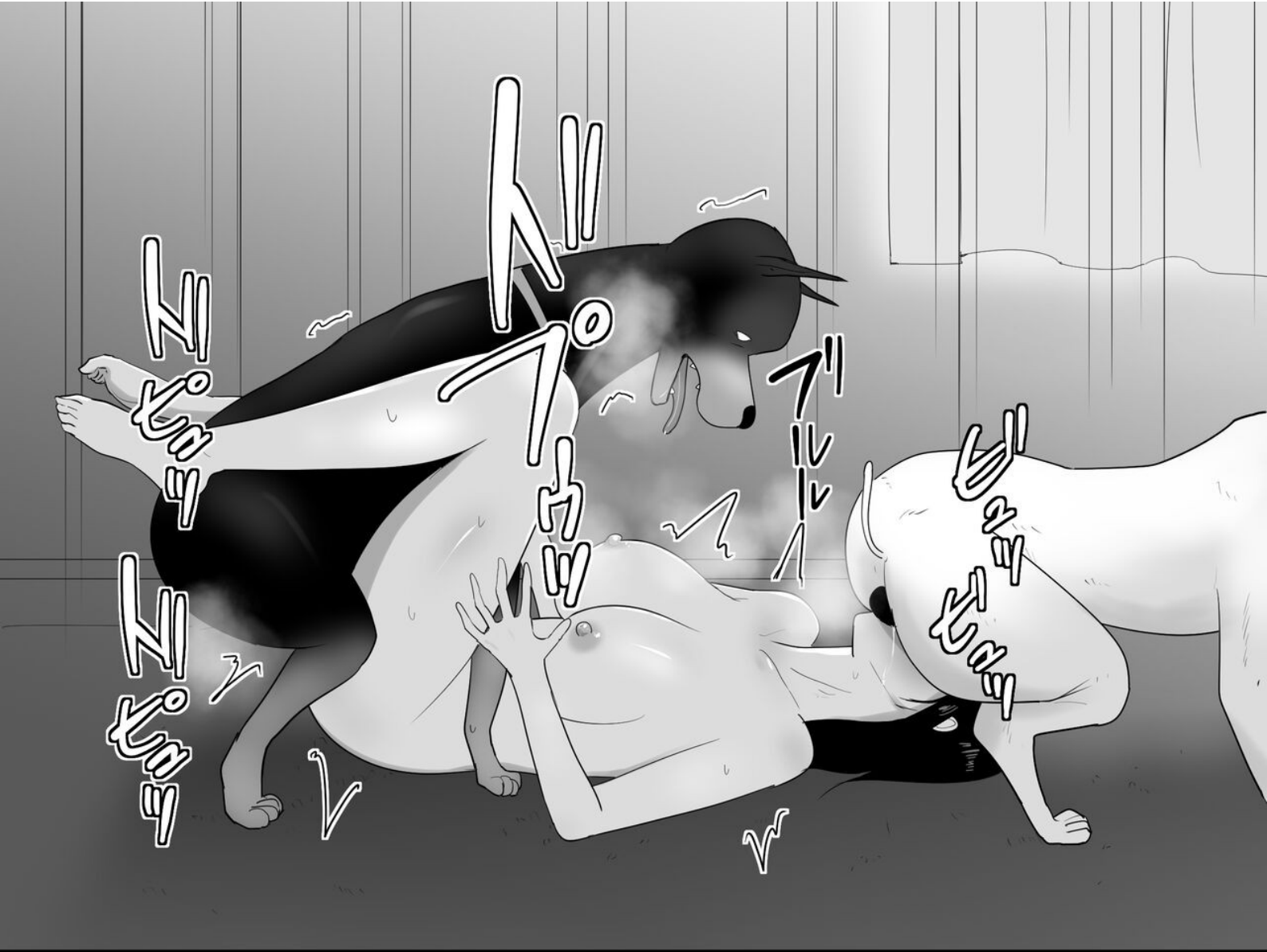
さっきみたいに
妬かせたら
また激しい交尾してくれるかしら

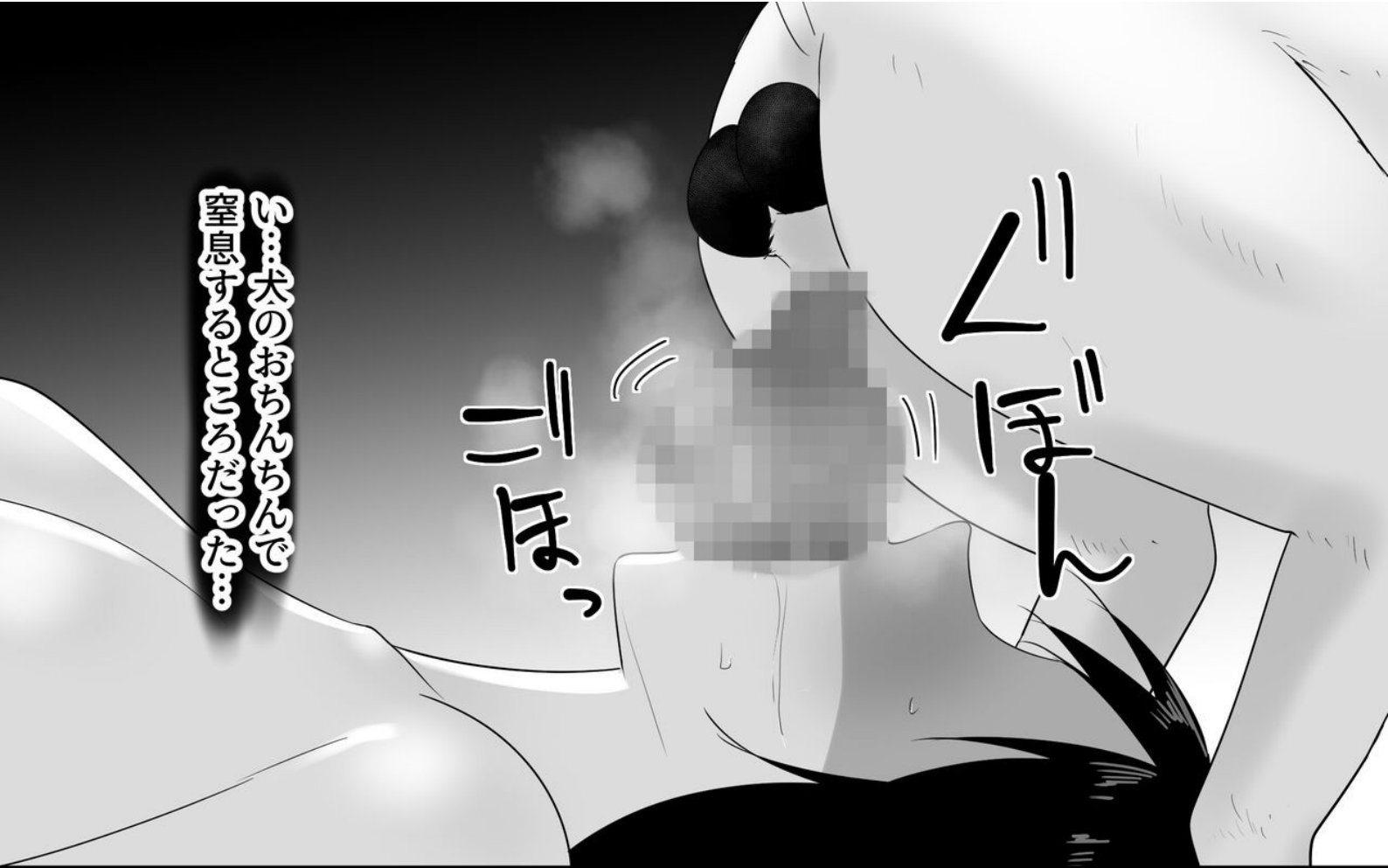
ごめんねモチオ
性格の悪いママで…











い...犬のおちんちんで
窒息するところだった...

ゴッ
ぽん



なんて甘美なんだろう...

でも体の中が
犬の精子で
満たされた...

はっ
はっ

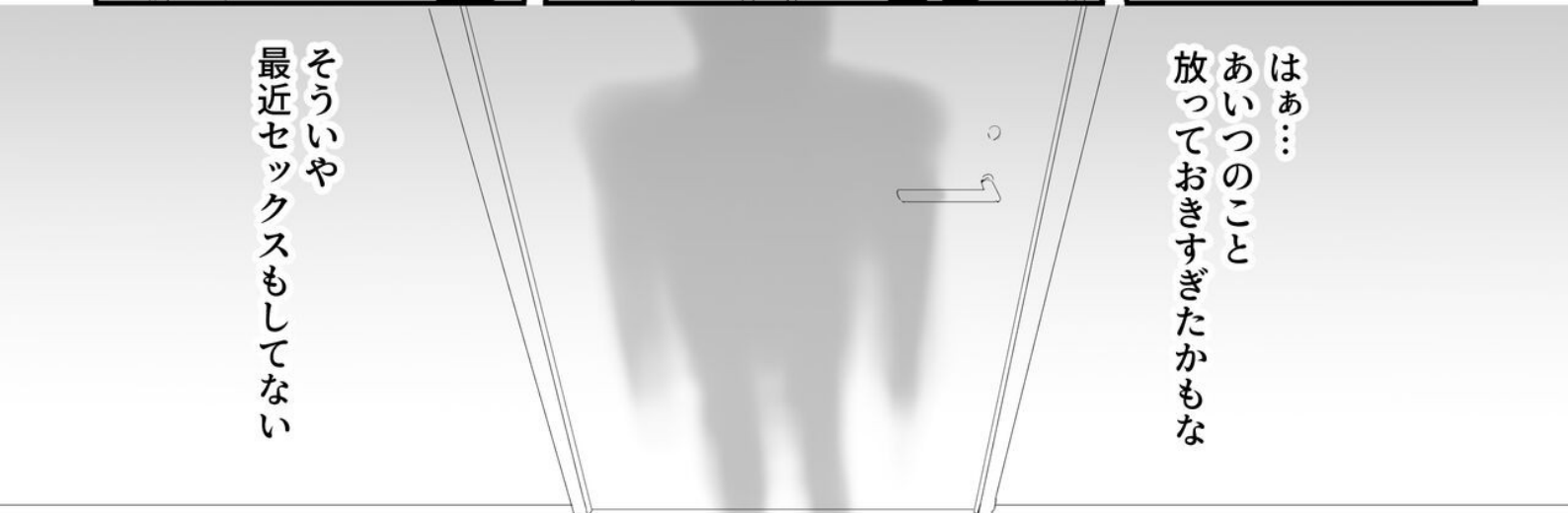
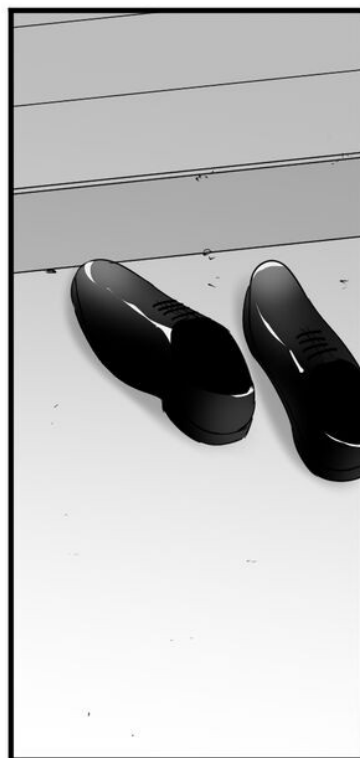
んおっ



自分の部屋にいるのか？



リビングには誰もいないが…
家に鍵はかかってたし
詩子の靴もあるから
外出してる気配はない



はあ…
あいつのこと
放っておきすぎたかもな

そういや
最近セックスもしてない



詩子…お前…



ガッ
ガッ

あら？
もう
帰ってきたんですか？
あなた

てっぺん...

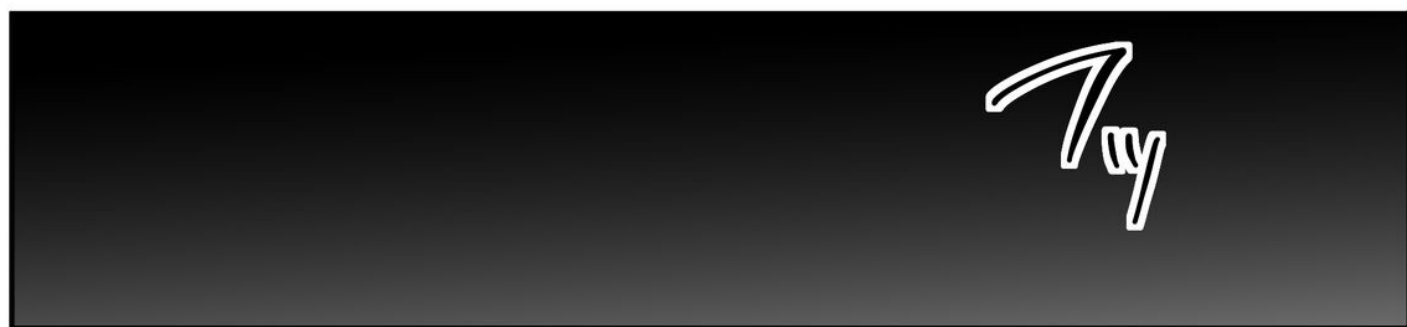
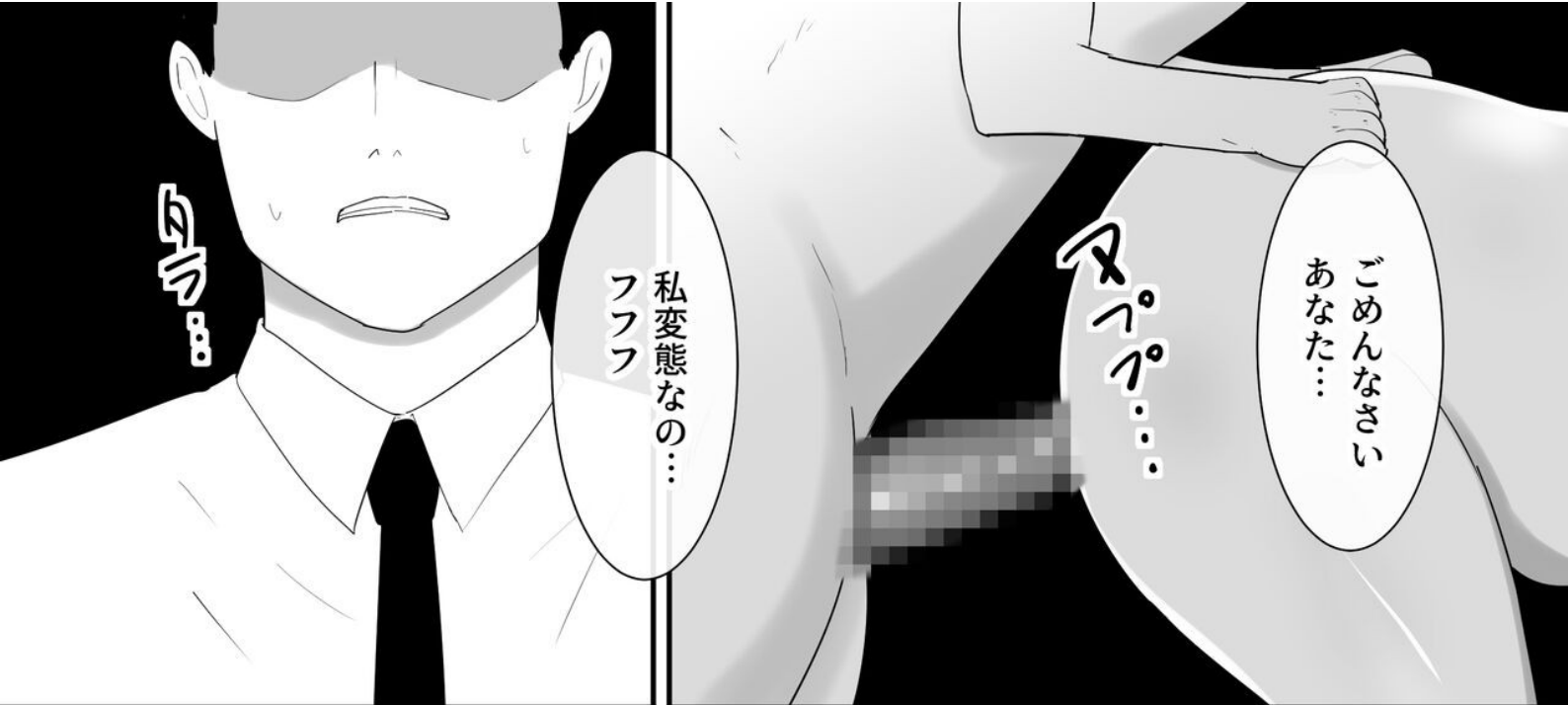


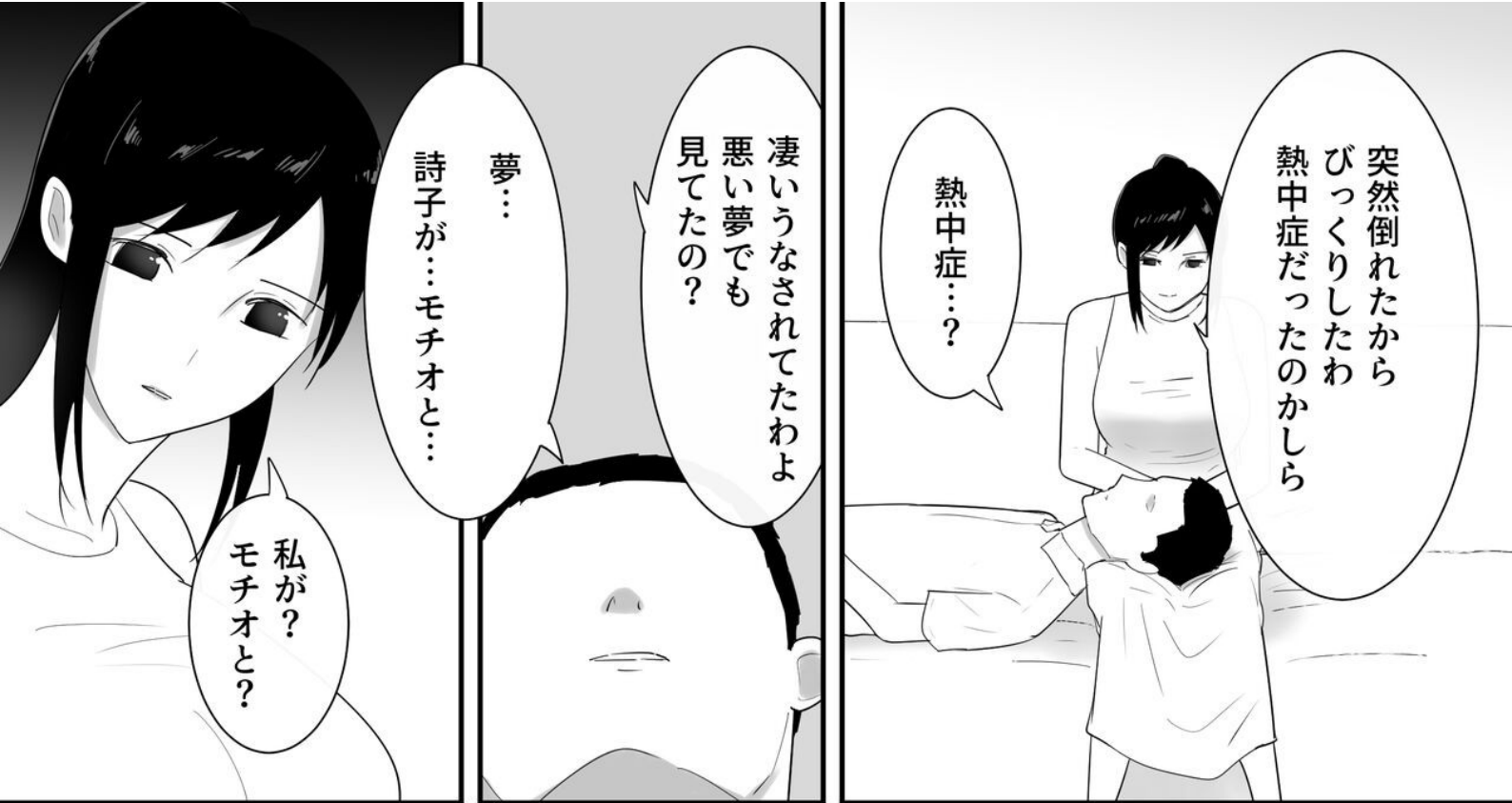
が
れ
れ
れ

は
は
は
は
は

せ
い
せ
い

ついに
見つかったわね







今後も
よろしくね
ふたりとも

終わり



『我が家にペットがやってきた』シリーズを
ここまで読んでいただいてありがとうございました。

元々単発の作品として考えていた本作でしたが、
続編を望む皆様の声のお陰で
何とかここまで続けることが出来ました。

とは言え私の力不足のせいで
展開がマンネリ気味になったり、
細かなミス(結婚指輪を書き忘れる等)も多く、
皆様のご希望にそった作品になれず
恥ずかしい気持ちでいっぱいです。

詩子の話はここで一旦終わりですが。
このジャンルの作品はまだまだ描き続けていきますので、
どうか当サークル[フレイア]を今後ともよろしくお願いします。